

生活者ヒアリングダイジェスト版

本資料は福井と東京にて行った生活者ヒアリングで聞かれた発言内容の大意を実際の流れに沿いとりまとめたもの。

<目次>

1.	単身男性世帯（福井）	2
2.	既婚世帯女性（福井）	10
3.	定年後世帯（福井）	20
4.	対策採用世帯（福井）	27
5.	単身男性世帯（東京）	37
6.	既婚世帯女性（東京）	45
7.	定年後世帯（東京）	55
8.	対策採用世帯（東京）	65

<ヒアリング実施概要>

- 実施場所：東京と福井
- 対象者：単身男性、既婚世帯女性、定年後世帯、対策採用世帯（=PV や高効率給湯器の採用者）
- 進行：枝廣淳子（コミュニケーション・マーケティング WG 座長）
- 傍聴：藤野純一（コミュニケーション・マーケティング WG 委員）、事務局
- 調査項目：
 - ・温暖化問題についてどのように思っているか
 - ・温暖化の原因は何だと思うか
 - ・温暖化についての情報をどこから入手しているか
 - ・温暖化についての情報をどのくらい信用しているか
 - ・中期目標、温暖化対策基本法、ロードマップは知っているか
 - ・家庭のエネルギー消費内訳を知っているか
 - ・家庭からの CO2 排出削減のためにしている事、今後できそうな対策アイデア
 - ・個別対策について（LED、自動車、エコアパート、太陽光発電など）
 - ・その他

1. 単身男性世帯（福井）

■ 趣旨説明

■ 自己紹介

■ 枝廣：温暖化についてどう考えているか。

- ・ C：ほとんど考えていない。
- ・ E：「起きていない」という意見もあり、本当はどうなのかという気持ち。何をしたらよいかよくわからない。エコはやっておこうか、くらいの気持ちだ。
- ・ D：情報が錯そうしている。どうやったらよいかわからない。
- ・ A：何をしたらよいかわからないけれど、北極や南極の氷が溶けるシーンなどを見て、気にはなっている。
- ・ B：漠然と見ていて、子供のことを考える。でも本当のことがわからない。会社でも色々やっているけれど実感がわからない。
- ・ 枝廣：実感レベルでどうか。
- ・ E：暑くなってきた感じはする。
- ・ D：実感はある。子供の時はクーラーを使わなかった。
- ・ B：今は豪雪がない。あつたかくなっていると思う。
- ・ A：屋根の雪下ろしをする必要がないくらい雪が少ない。
- ・ C：みんな子供は家の中で遊んでいる。熱中症の心配があり、仕方ない。
- ・ A：現場に出る作業が多いので、これ以上、気温が上がってしまうと困る。気温は上がっていくんじゃないかと思っている。
- ・ B：部屋に戻ると大変な暑さ、寒さ。福井に住んで5年になるが、年々そういう期間が長くなっているように思う。
- ・ E：果物がおいしくなるなどよい面もあるが、暑くなって大変と思う。
- ・ D：シンガポールから帰ってきて、シンガポールより暑いと感じた。スコールは日本には合わないと思ひ、心配。植物も変になっている気がする。
- ・ C：クーラーは、昔は3~5時間つけて終わっていた。でも今年はとても暑い。切れるとすぐ分かる。

■ 枝廣：このまま温暖化が進むと思う中で、このままじゃいけないと思うか。このままじゃいけないと思う時はどんな時か。

- ・ E：自然の流れだと思う。あまりどうこうしようとは思わない。
- ・ D：極端に暑い日にこのままじゃいかんと思う。ほかには異常気象のときなど。
- ・ A：とめた方がよいとは思ひ。ただやり方がわからない。一般人では難しいと思う。
- ・ B：人為的なものなら止めないといけないと思う。CO2 が本当に原因かという説明が、自分まで来ていないと思う。正しい知識をもらわないと何ともならない。実感として気温が上がってきている。子供の世代がどうなるかわからないという心配はある。
- ・ C：止めないといけないと思ひてはいる。自分自身、何かしているかというとしていない。国とし

て何をしているかという知識もない。

- ・ 枝廣：原因がわかればやろうと思うか。
- ・ B：今年の夏を経験した人はこれをやれば、というものを示せばやれるのでは。
- ・ D：何かやったときの効果が分かれば、やろうかな、と思う。

■ 枝廣：自分ではどういうことができそうか、効果がありそうな温暖化対策は何か。

- ・ E：自動車を自転車に替える。
- ・ C：自動車をハイブリッド車に替える。
- ・ B：エアコンの温度設定。
- ・ D：ゴミを減らすためのリユースなど
- ・ A：IH などガスから電気に替える。太陽熱温水器は 15 年前に導入。冬は使えないので今の季節だけ。
- ・ E：基本的に、電気の使用量をなるべく下げてくっていう方法で、少しでも発電所を使用させないよ
うにするとか、火力発電所か原子力とか、まあ太陽とかに替えていく方法がよい。
- ・ B：部屋の電気は、どうせ一人住まいなので、ほとんどつけっぱなしになっている。
- ・ A：居る部屋は決まっているから、居るところだけしか使わない。家族も自分ひとりやし、誰もいな
いし。居る部屋だけ。電気はこまめに消している。
- ・ D：白熱電球をやめて、電球型蛍光灯に替えた。LED まではまだ手を出していない。
- ・ B：長期で居なくなるときは、抜ける家電の電源は抜いている。
- ・ B：ゴミの分別。やりたくないけれどやった方がよいと思う。
- ・ D：ゴミを減らすために水筒を持っていつている。
- ・ C：車を使う機会が多い。エコドライブをするとだいぶ変わるらしい。
- ・ D：車のタイヤの空気圧はよくチェックしている。
- ・ 枝廣：自動車は所有しているのか。
- ・ 一同：所有。
- ・ A：休日にたまにしか乗らない。車が古いので気にはなっている。
- ・ 枝廣：食事はどうしているか。
- ・ B：夜は社宅についている。朝はパン一枚。
- ・ C：朝は食べない。昼・夜はコンビニ。調理はしない。
- ・ E：お惣菜を買ってきているが、生ゴミが出ないように気をつける。インスタントラーメンが主食と
いう感じ。
- ・ D：朝はバナナ、夜は帰り道でお店に立ち寄って食べる。その他はコンビニ。
- ・ A：実家に頼っている。
- ・ D：調理は土日だけする。工夫としては、ガスの火の向きやなべ底の水を拭いてから鍋にかけるなど。
- ・ 枝廣：台所以外で生活の中でできることは何か。
- ・ E：帰ってきてからは扇風機で熱い空気を外に逃がしてからエアコンを使う。節約意識が強い。
- ・ D：調理の工夫は節約術としてやっている。
- ・ 枝廣：住居の形態はどうか。
- ・ A：持家。

- ・ B：社宅。
- ・ C、D、E：アパート。

■ 枝廣：情報はどうやって入手しているか。情報源は何か。

- ・ B：エコリーダーという制度が社内にある。毎月30項目くらいチェックしているが、あまり効いていないと思う。職場以外にはない。
- ・ D：職場は情報源の1つ。あとはネットで調べる。ポータルサイトの環境特集などを見ていることがある。節約術として調べることも多く、特集をやっているときには見てみる。
- ・ A：新聞、テレビがほとんど。友達関係では出てこない。
- ・ C：ラジオ（営業で車に乗っているから）、テレビのCMくらい。
- ・ D：友達との間でも冗談半分でしか温暖化のことは話さない。
- ・ 枝廣：そうした情報をどれくらい信頼しているか。
- ・ E：テレビで「これが真相！」というような情報に触れると、疑ってしまう。本で「実は嘘だった」といわれるとワクワクする。
- ・ D：半信半疑ではあるが、やってみて効果があれば、そうかな、と思える。
- ・ B：地球全体が2~3度温度が上がったといわれても、実感が無い。また、都心の打ち水など、本当にどんな効果があるのか数字的には怪しいと感じる。
- ・ C：情報として知っているだけ。そこから何か考えたり、行動したりはしない。
- ・ A：新聞などで言われると「そうかな」と思いはする。どうしようもない、という感想で終わってしまう。実感もそう。

■ 枝廣：中長期ロードマップを国では作っているが、知っていたか。

- ・ 一同：知らない。

■ 枝廣：家庭のエネルギー消費量の内訳がそれぞれどれくらいか予想して、パイチャートを書いてもらいたい。

- ・ E：照明、パソコン・家電、冷房、調理、給湯の順番。
- ・ C：暖房、冷房、あとは均等に、と思う。
- ・ A：クーラーが壊れていて扇風機を使っている。調理はほんの少しか。あとはお湯。
- ・ D：一番は照明・家電で30%くらいか。暖房が25%、冷房が20%。給湯は風呂に入るときだけか。
- ・ B：お湯は夏でも使うし、結構使っていると思う。半分は冷暖房で1/3は給湯か。

■ 枝廣：全国の家庭のエネルギー消費量の内訳の平均を見ての感想はどうか。

- ・ 冷房が少ないという声が多数。
- ・ 給湯が多いのは、シャワーかお風呂かの違いとの声。
- ・ お湯が張るのを待ってられないから、シャワーをよく使うとの声。
- ・ D：風呂に入っている。そのまま洗濯に使っている。
- ・ B：銭湯に行く。自動車でひょいに行ける。

- ・ D：同じだ。近くにスーパー銭湯のような施設がある。
- ・ B：冬は厚着していればよいはず。でもエアコンをつけてしまう人が多いのでは。

■ 枝廣：エコドライブやハイブリッド車など、自動車関係の対策は行っているか。

- ・ C：少し前にガソリン代が一時 180 円になったときは、車はなるべく使わないようにして、自転車に乗り出した。自動車乗っても、もう信号赤になったらぱっとゆるめて惰行でこう、うまくいけばこのスピードでいって青になったり。そういうのを考えながら走った。最近、また元に戻って安くなったんで、そういうことはもう考えてない。
- ・ E：ガソリン代節約として、燃費削減のための運転は心がけてしている。しかし、乗っている車が大きく燃費がよくない。燃費の良い車に替えようと思っても、そんなにそこにお金払いたくない。100 万、200 万払うよりも、逆に燃費の悪い車に乗っているほうがまし。
- ・ C：会社の車なので気にしないことが多い。また、実家に帰る時に高速道路を使うが、そういうときはなるべく早く帰りたいと思うし、つい踏み込んでしまう。ガソリン代毎月毎月払っているので、支払う分はあるが、実際問題は気にしてない。
- ・ D：毎日、ゲーム感覚で燃費をチェックしている。タイヤ圧や無駄なものを積まない、などをしている。
- ・ B：だいたい走行距離はわかっているけど、どうやったら減らせるか、などはあまり考えていない。気にはするけれど実践はしていない。エコカー減税はもっと伸ばせばよいと思う。でももっとお金を貯めてからにしたい。今の車は 8 年のものだが、子供が小さい時に買ったもので無駄があると思う。8 年のものにも補助が出るようなら考えたかもしれない。
- ・ D：エコカー減税についてちょっと思うところある。やっぱり、日本経済のためを考えて言うが、使える車を替えてしまったって人は結構いて、まだ走行距離を 5 万キロくらいとか。車を廃車にしたりとかするとか。ロシアが日本車の輸入を禁止するとかいう話がちょっと出て、それでどうなるのか。鉄くずとして処理されてるのか、逆に環境負荷がかかってないのかちょっと気になる。

■ 枝廣：車の燃費はどのくらいか知っているか。

- ・ E、B：8km/L くらい。
- ・ A、D：14km/L くらい。
- ・ C：10km/L くらい。

■ 枝廣：実際にしたいかどうかは別として、燃費をよくするエコドライブの方法は知っているか。

- ・ E：急アクセルなどは避ける。
- ・ B：大きい車だと仕方ない。少し古い車。エンジンオイルやタイヤは気にするようになっている。
- ・ C：社用車だと気にしない。自分の車でもあまり気にしない。ガソリン代が高いときに少し気を使ったことはあったが 1 回くらい。実家に早く帰りたいというのが先に立つ。
- ・ 枝廣：燃費を良くする走り方とは？急発進・急ブレーキをやめる、空気圧、いらぬものを下ろす、あまりアクセルを踏まない、他にはあるか。

- ・ C：他にはエアコン。だいぶ違う。
- ・ 枝廣：周りではエコドライブをやっているか。
- ・ 一同：やっていないと思う。
- ・ B：満タンに入れて1万円が消えるのは悲しい。150～160円だと考えるが、自転車、JR、公共交通、インフラ次第。今は会社まで徒歩2分のところを車でやっている。
- ・ D：140円で考え出し、180円で車をやめる。ガソリン代があがった時、買い物は市内バスにした。
- ・ C：200円で燃費は考える。人件費を安くしようかとは考えるが、車はガソリン代が300～400円に上がっても、やめずに乗ってしまうと思う。バスで行けるところでも車を使うと思う。
- ・ B：福井では、車がないとしょうがない。
- ・ A：レンタカー・カーシェアリングが増えると要るときだけ使える。
- ・ D：金沢ではカーシェアをしている。
- ・ 枝廣：カーシェアが整備されると使うか。
- ・ E：使わない。自分の車。
- ・ C：使わない。
- ・ A：カーシェアの場所が遠いところにあるとそこまで行くのが大変。
- ・ B：エコドライブの効果はどうやって計るのか。自己申告か。
- ・ 枝廣：エコドライブで燃費は10%よくなる。

■ 枝廣：買い替え対策をやらない理由は何か。

- ・ B：ひょっとしたらエコカー減税で車を替えたかもしれないが、8年しか乗っていなかった。13年以上が対象なので8年でもやってくれていたら替えたかもしれない。
- ・ E：エスティマに乗っているが、ハイブリッドエスティマを見るとうらやましくなる。値段が高く手が出なかった。荷物を積むので軽自動車にはできない。ハイブリッドエスティマは燃費が良いのがうらやましい。燃費は18kmいく。元が取れる計算もしない。長期的な計算はしない。今の車に不具合がないと替えないと思う。
- ・ B：子どもも大きくなり、ライフサイクルがすでに変わっている。子どもが既に大きいので、今は大きい車はいらない。減税の対象もそこに目を向けてほしい。燃費を計算してみると、買い替えなければ損をしているかもしれないが、計算したことはない。
- ・ D：中古車から中古車に買い替えた。年間走行距離を1万キロと考えてプリウスを計算してみたが、20年乗らないとプリウスも元が取れない結果になった。なので、4つ星にした。車体を大きく、1,300ccから1,500ccにしたが、そこで燃費をよいのを探したらそれほど変わらなくなった。
- ・ C：お金があれば新しいもの／車がほしいが、デザインを重視するのでエコカーは買わない。元が取れないとも聞いたので、高いお金を払いたくない。エコカーはガソリン代が上がり、5年で元が取れるとなれば考える。

■ 枝廣：車以外の買い替え対策は思いつくか。

- ・ E：クーラー。アパートに備え付けのものは古いもの。大家さんと交渉するしかないが、そこまでのなら我慢する。

- ・ B：照明。
- ・ D、E：蛍光灯形電球に替えた。
- ・ A：LEDには高くて手が届かない。

■ 枝廣：電球の3段階（白熱球、電球型蛍光灯、LED）の価格帯は知っているか。

- ・ 一同：知っている。
- ・ A：ただ、切れたから替えようと思っている。LEDにするには器具は替えなくていいのか。
- ・ 枝廣：白熱電球から電球型蛍光灯に替えると、4倍電気代が違うがそう聞いても替えないか。
- ・ E：どれくらい違うのか分かれば替えると思う。
- ・ D：電球型蛍光灯に買ったのは、寿命の問題。電球が切れて、暗い中で替えたくない。替える手間を省くため。
- ・ 枝廣：効率のよい電球の購入を検討したことはこれまでないか。
- ・ E：そこまで安くなるという意識はない。
- ・ A：電気を替えただけではたかが知れている。
- ・ B：社宅なので家で電気はつけっぱなしだが、球は自己負担なので安いのにする。社宅には2年いるかいらないか。
- ・ 枝廣：電球型蛍光灯とLEDではどちらを買うか。
- ・ E：電球。安い。アパートなのでいつかは出る。
- ・ C：アパートなら900円の電球のほうを買う。実家や持ち家なら3000円出しても。長い目で見れる。しかし、電気屋さんに行き、本当に買うかはわからない。
- ・ B：液晶テレビと一緒にLEDも将来値段が下がるのではないか。
- ・ D：2000円のLEDも見かけた。

■ 枝廣：家のなかで、他に買い替えられるものはないか。

- ・ B：電気ポットをケトルにしたらいいかもしれない。子どものミルクを温めたものを今でも使っている。
- ・ D：電気ケトルのほうがよかった。引っ越して替えた。
- ・ B：ポットもつきっぱなしになっている。
- ・ 枝廣：大家さんにエアコンをお願いしない理由は何か。
- ・ E：断られる可能性がある。
- ・ 枝廣：二重サッシはどうか。
- ・ D：アパートなのでできない。
- ・ E：二重サッシに取り替えるという意識はない。
- ・ A：アパートだと自分のお金を出すということには繋がらない。
- ・ D：アパートの現状復帰のため、取り替えても、取り替えた元を保管しておかなければならない。
- ・ B：北海道や青森は普通で二重サッシなので、いまさらという感じで話を聞いた。昔の家では雨戸があった。
- ・ A：雨戸はペアガラスに置き替わってきた。ガラスの強度が上がったのかもしれない。うちは20年

前に建てたので、雨戸がある。

- ・ 枝廣：改築費用を、大家さんが払ってくれるならいいか。
- ・ 一同：そう。

■ 枝廣：心がけ対策を広めるためにはどうしたらいいか。やらない壁は何か。

- ・ E：データがやった瞬間に見えるとやる。
- ・ A：アクセルを踏むとメーターも分かるように、リアルタイムで効果が分かるといい。
- ・ B：明確に先導する人がいつもいてほしい。
- ・ A：新聞でもやかましくいっていただければどうにかなるかも知れない。温暖化を知らない人はいないと思う。
- ・ 枝廣：電気代も高くなると分かるか。
- ・ E：そう。

■ 枝廣：電気代は将来どうなると思うか。

- ・ A、D、C：上がる。
- ・ E：変わらない。
- ・ B：下がる。それは、原子力、クリーンエネルギー、エコ給湯もガスではなく電気。化石燃料から原子力に変わることによって下がるのではないか。
- ・ D：原子力は耐久年数や廃炉の問題があり、新規立地は無理。クリーンエネルギーも発電効率が悪いと聞いた。火力依存ではお金が掛かるのが大変。
- ・ C：電気代が今年も上がった・原油が上がっている。
- ・ A：原子力は先が見えない。安全性の問題や新規立地も難しい。だが、IH やエコキュートなど電気に依存するようになると、災害があったときなどリスクが高い。みんながガスから電気になると需要が高くなり新規発電所もいるのではないか。

■ 枝廣：ある大家さんがエコキュートや太陽光などを導入したアパートを建て、同じ費用であれば住みたいと思うか。

- ・ E：家賃次第。
- ・ C：一万円でも高ければ選ばない。家賃が同じなら移る。
- ・ E：自分の上限もプラス1万円だが、新築では敷金、礼金も高いのではないか。
- ・ D：プラス1万円がいい。災害を経験しているので、災害にあうことを考えると2万、3万ぐらい支払ってもかまわない。
- ・ B：耐震にお金を書けたほうがいいのかとおもう。2万円ぐらいまでなら出せる。

■ 枝廣：自然エネルギー普及のために、国民の電気代が高くなるとしたらいくらまで許容できるか。

- ・ B：月100円ならいい。
- ・ D：120円とか150円とかジュース一本に満たないのでいい。
- ・ C：120円、150円がいい。

- ・ E：基本料の10%以上だときつい。
- ・ C：月1,000円まで出せる。
- ・ D：800円～1,000円まで。原油リスク回避のためならそのぐらい出してもいい。
- ・ A：私も1,000円まで。
- ・ B：そういうことをやらないと日本もだめになるので、説明があるのなら3000円でもいい。

■ 枝廣：毎月の電気代はチェックしているか。

- ・ E：気にしない。
- ・ D：家計簿をつけてる。
- ・ C：ポストで見てはいる。ちゃんとチェックはしていない。
- ・ B：自動引き落としなので、チェックしていない。
- ・ A：ちゃんと見ていない。

■ 事務局：家庭のエネルギー消費の見える化をするいい方法はないか。

- ・ B：異常値が出たり、使いすぎがあれば知らせてくれるのがいい。
- ・ D：アラームが来るといい。
- ・ B：アラームを鳴らしてあげるのは大事。
- ・ E：おもしろおかしく一口メモで光熱費などが上がった理由を教えてくれるといい。

2. 既婚世帯女性（福井）

■ 趣旨説明

■ 自己紹介

■ 枝廣：温暖化と聞くと、どんなイメージを持つか。

- ・ D：異常気象や「今年の夏は暑かった」という印象。大変かなというイメージを持っている。
- ・ C：自分にできることは少しでもやっていきたい。今年は魚もあまり取れていないし、心配している。
- ・ E：毎年実家からトマトをもらっているが、暑さが厳しく、今年は腐ってしまってもらえなかった。
- ・ B：我が家も実家が趣味で家庭菜園をしていたのだが、今年は分けてもらえなかった。
- ・ A：今年の暑さは厳しく「まずい」という感じがした。ベランダでトマトを育てていて、今年はいろいろと工夫をしたのに収穫がほとんどなかった。技術不足のせいかわからぬが、温暖化のせいで（温暖化のことを）実感した気がした。

■ 枝廣：今後、温暖化はどうなっていくと思うか。

- ・ A：対策をやっていかないと良くなることはないとおもう。
- ・ D：やっている人はやっているのだろうが、今のままでは大変だ、と思う。
- ・ E：子どもたちが大きくなったときのことが心配だ。
- ・ C：夏の温度もどんどん上がっていくのでは、と心配。
- ・ B：気温のせいで体調に影響がある（熱中症など）ことが心配。
- ・ D：テレビなどからしか情報が入ってこないが、氷河の崩れる映像を見て海水面が上がる、というのが大変。永久凍土が溶けるという話も聞いた。その一方で、関係ない・心配ないという専門家の話もある。専門家の意見も両極端だ。地球全体でバランスが崩れるという話を聞くと、これで生きていけるのかなと心配。技術開発が進めば生きてはいける気はするが、それはエネルギーにもっと依存しちゃうのではないかと、地球が暮らせなくなってしまうのでは、と心配。

■ 枝廣：温暖化の原因についてはどのようにイメージしているか。

- ・ E：昔に比べてエアコンを使う量も増えているのが原因では。車の排気ガスも原因なのではないか。
- ・ B：車は必需品で手放せない。エコカーの話も聞いたが、すでに打ち切りというニュースも聞いた。簡単に車は買えない。
- ・ E：エコカー減税は自分が買ったあとに導入されてしまいエーっという感想を持った。
- ・ D：伐採したいなものや、緑の減少など。CO₂。
- ・ 枝廣：科学者にはCO₂が原因じゃないという人もいます。そう情報に触れてどうか。
- ・ E：やることをやっていないので、一概に否定してはいけないとは思いますが、一番よい対策を練りつつも、個人が頑張らないといけないとは思っています。
- ・ C：人間が出すものも多いのではないかと。ただ、人間のせいじゃない、という意見は初めて聞いて驚いている。
- ・ 枝廣：みなさんは人間が出しているCO₂が原因だろうと思っている、ということかと思う。

- ・ E: オゾン層がなくなってきたのは事実だし、人間が出しているものがオゾン層を減らしていて、それによって強くなってきていることもあり得る。人間がやっていないというのを鵜呑みにすると何も進まないと思う。人間が進めているという前提でやるのがよいと思う。

■ 枝廣：温暖化を止めるためにはどうしたらよいと思うか。何が役に立つか。

- ・ D: 極端なことをいうと CO2 排出者による排出量に応じた環境税。ただし地域格差は考えるべき。CO2 削減をがんばっている人が得をする仕組みが必要だと思う。
- ・ 枝廣：個人の生活でできることもあるし、社会の仕組みの上で大事なこともある。
- ・ E: 車を減らす。
- ・ A: 福井に来る前は東京にいたが、よく歩いていたし電車かバスかの移動が中心だった。駐車場も高い。車社会に福井はなっている。私は 30 分程度歩いても平気だが、福井の人に言うと驚かれた。福井では交通弱者は外出できない。
- ・ C: 私も思う。冬は道路の雪ははけてあるが歩道ははけていない。歩きたくても歩けなくなってしまう。
- ・ A: ウィンカーをつけずに曲がる人も多いし、交通マナーが悪い。自転車が通る道がない。自転車で車道を走るのも怖い。福井市のコミュニティバスはよいと思う。狭い道に入っていけるし弱者でも乗られる。
- ・ B: 子どもも「車に乗る」というイメージが強くて、電車・バスというイメージがない。鉄道も料金が高いイメージがある。
- ・ C: 公共機関やお店が、電車・バスで行けるところにない。お店とかも来てくれればよいと思う。

■ 枝廣：暮らしの中でできる温暖化対策には何があるか。

- ・ C: 夏は窓にすだれをしている。あとは朝顔で緑のカーテン。さらに水まきをすると暑さをしのげる。効き目はあると思う。
- ・ D: すだれをやっているが今年はそれだけではだめだった。
- ・ E: 3 階に住んでいてエアコンなしではいられない。設定温度を高めにする。
- ・ B: エアコンは体に悪いので扇風機を使う。
- ・ D: ごみの分別、リサイクルなど。
- ・ B: OA タップでコンセントから切る。主電源、いない人の部屋の電気は消す、など。
- ・ E: 同じ時間帯は同じ部屋で過ごす、時間をずらさぬように風呂に入る、風呂水を洗濯に使うなど。ゴーヤのカーテンにしたのがあまり効かなかった。エアコンの使用は抑えて、水浴びをしていた。今年はかなり夏が厳しく、あまりそういうことはできなかった。
- ・ D: 家電を買い替えると省エネになる。詰め替え洗剤もある。
- ・ C: こたつの下にアルミマットを引いて熱を逃がさないようにする。

■ 枝廣：いまの対策は、温暖化のためにやっているのか、節約のためにやっているのか。

- ・ 一同：両方と思う。
- ・ A: 昔、環境家計簿をつけたことがある。こまめに電気を消すというのはあまり削減に効かない。で

も車を使わないと一気に減る。

- B: 子どもが勉強で、アンケートでどういうことをしているか、を取っている。そういう形で勉強して意識は上がっていると思う。
- C: 家の電気量を調べてくれという宿題もあった。
- E: 幼稚園の校長先生が環境の話をしてくれて、その一環として映画館で教えてもらった。そこで電気や水のつけっぱなしを減らすように啓蒙してくれていて、子どものころからやっている。
- 枝廣: 子どもが学校から情報を持って帰ると、親としても気付くことがあるか。
- B: ペットボトルをここに捨てる、など分別に関するキャラクター「ワケルンジャー」というのがあった。

■ 枝廣: 子どものルート以外の情報源はどんなところにあるか。

- A: テレビ。
- D: 環境 NPO のメンバー。そこから入ってくる。
- C: 電力会社のチラシに節電のいろんな方法とかが書いてある。
- D: 学習会や映画会など。NPO に参加しているので安かったり行きやすい。自分は関心のある方だから本を買ったりする。
- 一同: 新聞。
- D: 子どもの宿題を一緒にやるときにネットで見る。

■ 枝廣: 友人との話のなかで、温暖化は話題に上るか。

- B: 幼稚園のママ友同士で「あんなこと言っていたよね」という形で話が行くことはある。そういう別の話題から環境の話に行くことはあるが、単独でそういう話になることはない。
- 枝廣: 時候の挨拶ではやるが、その話をするということはない、ということか。
- D: 相手が環境意識の高い人だと分かっていたらすることはあるが、いきなりはしない。
- 枝廣: 主にはテレビ、新聞、学校、電気会社のお知らせなどか。

■ 枝廣: 日本政府の温暖化の削減目標は知っているか。

- D: チームマイナス 6%というのがあった。
- E、C: (知らないとの反応)
- D: 鳩山さんが 25%削減と言っていたと思う。
- A: いきなり 25%といわれても、身近に感じられないし、困る。削減が 100%できる人もいれば、少ししかできない人もいると思う。自分が頑張った量が見えるようになるとか、エコにがんばった人に賞品が出るような仕組みがあればと思う。ただ、何 kW とか、何円とか、そういうのではわからない。
- 枝廣: 自分の家庭から出ている量もわからないので、ピンとこないのだと思う。

■ 枝廣: CO2 はエネルギーを使ったときに出るが、そういう意識はどれくらいあったか。

- B: 田んぼの野焼きを見ると CO2 が出ているのでは、と思った。

- ・ D：ものを作るときには、エネルギーを使う。基本的にもものを作るときには電気を使うはず。
- ・
- 枝廣：家庭のエネルギー消費量の内訳がそれぞれどれぐらいか予想して、パイチャートを書いても
らいたい。
- ・ E：照明・家電。
- ・ D：冷房、エアコン、冷蔵庫の順と思う。
- ・ C：照明・家電、冷房の順と思う。
- ・ A：調理、給湯が多いと思う。
- ・ B：照明・家電が一番多いと思う。
- ・ 枝廣：結果を見た感想を言ってほしい。
- ・ D：思ったより冷房が少ない。
- ・ B：給湯が多い。
- ・ D：お湯は厨房で使うのみで、風呂というイメージがなかった。
- ・ Dなぜ冷房だけ「使うな」というメッセージを出すのだろうか。
- ・ 枝廣：ピーク電力を削減するため。

- 枝廣：全国の家庭のエネルギー消費量の内訳の平均を見て、改めて普段やっていること、できそう
なことは何か。
- ・ A：使わない電気は消す。
- ・ A：冬は着込む。
- ・ D：夏は限界がある。
- ・ D：冬はホットマットなどもある。
- ・ E：湯たんぽ。
- ・ C：カイロ。
- ・ 枝廣：できるだけエネルギーを使わずにあったまる、ということと思う。

- 枝廣：風呂に続けて入るという案は先ほど出たが、給湯はどうか。
- ・ D：お湯の出しっぱなしはやめる。
- ・ E：エコキュートを聞いたことがあるけれどよく知らない。
- ・ D：エコキュートもサイズがいろいろあるらしい。家に合ったものにすれば省エネになるのでは。
- ・ C：設置する値段が高いと聞くが、太陽光発電が有力ではないか。
- ・ D：補助金も出るが、日照時間が気になるくらい。そういうのが整えばつけてみようかな、と思う。
福井は意外に日照は大丈夫という話も聞く。
- ・ B：エコキュートにすると灯油の配達がいらなくなる、給湯や暖房を電気にしたという話がぽつぽつ
増えてきている。
- ・ D：エコキュートは何を使っているのか？
- ・ B：電気を使う。だから灯油がいらなくなる。
- ・ D：電気でエコエコといっているが、本当かなと思う。エネルギー的にも少なくなるのか。

- ・ 枝廣：電気の場合、何を燃料に発電所が発電しているかによる。
- ・ E：それもわかった方がよい。
- ・ D：電気がよいという話も聞くし、ガス会社は別の意見を言っている。
- ・ 枝廣：みなさんの家でオール電化の家はあるか。
- ・ 一同：ガスも電気も使っているとの回答。
- ・ D：お年寄りのいる家では、安全性を考えてガスから電気にしたと聞いた。

■ 枝廣：心がけ対策だけでなく、家電や機器の買い替え対策を考えたことはあるか。

- ・ A：家電は壊れたら、まず考える。
- ・ D：壊れて、お金があれば考える。
- ・ D：車。燃費がよいと CO2 が減る。
- ・ C：冷蔵庫。
- ・ B：すぐには買えないものは、手が出ない。
- ・ D：冷蔵庫は壊れると、すぐ替えなければならない。
- ・ B：いざ買うときは、エコのために動けない。
- ・ D：エアコン。古いのよりも新しいのが CO2 のためにはいい。
- ・ B：古いエアコンは効かない。

■ 枝廣：冷蔵庫は何年使っているか。

- ・ E：11 年。
- ・ C：結婚したときのままで 19 年。
- ・ B：10 年で壊れた。
- ・ C：テレビも結婚した時のまま。
- ・ E：うちもテレビは結婚した時のまま。
- ・ C：エコポイントがあるので、今回がチャンスかと思っている。
- ・ D：エアコンは結婚して 25 年目だが 3 台目。部屋の大きさに比べてエアコンが小さい。3 代目は 5 年前に替えた。冷蔵庫も 3 代目。大型の冷蔵庫にすると、食品を買い過ぎるので買わない。冷蔵庫は買い替えてから 5 年目。
- ・ A：冷蔵庫は 2 年目。前のものが壊れたから買い替えたが、以前のものは 10 年は使っていた。
- ・ B：冷蔵庫は、実家のお古で使っていたが 10 年で壊れた。今のは 4, 5 年目。
- ・ 枝廣：7, 8 年前の冷蔵庫と比べると年間 1 万 5 千円違うといわれている。
- ・ E：そう知らせられると考える。

■ 枝廣：買い替えるだけで光熱費が違うと、何年で元が取れるといいか。

- ・ A：壊れる前にクリアできればいい。クリアできるのは、早ければ早いほどいいが。最悪、寿命まで元が取れるといい。最近、電気屋さんで 10 年前の冷蔵庫とはこれだけ違うと表示が出てるが、機器自体が安いかわかれるとそうではない。電気屋さんの表示でも CO2 がどれくらい違うのかも示されているといい。買うか買わないかは個人個人で違う。消費者が見て分かるようなエコ

対策の情報もあればいい。

- E: 高いのでは5年や3年で元取れるといわれても、壊れないと替える気にはならない。使い続けて不都合なことがない限り、買い替えない。使い続けることによるデメリットが多くなると買い替えない。
- A: 元が取れるといわれても本当に元が取れるのかどうか怪しい。
- E: エコポイントは制度がややこしい。しかし、インセンティブがないと、今の機器でCO2を出しながら高い料金を払っていても、替えない。

■ 枝廣: 例えば、電球を買うとき、100円の白熱電球、900円の省エネ型電球、3,000円のLEDならどれを買うか。

- D: 3,000円は高い。
- C: 電気が切れてから替えようともう。
- D: 使えるまま捨てるのは、もったいない。捨てるとまた処理にエネルギーを使う。
- E: LEDにするには、器具も替えなければならないのか。
- D: 使えるものを捨てるのはもったいない。高い、安いと元が取れるということは、比較にならない。電気代は見えないが、捨てるのは自分の行為。直接捨てるという行為がもったいないと思う。
- 枝廣: いくらのものであっても、使えるのを捨てるのが嫌だということか。
- A: 替えたほうが環境にも、お金にもいいとは思う。しかし、買えるタイミングは、壊れたときになると思う。今はそういう状況ではない。いま、替えたほうが元が取れると聞いても100%これに替えるとはなれない。
- E: 家族に納得を得る説明が難しい。電気代がお得になるとか買い替えたほうが地球に言いと家族に説明できるのか心配だ。
- 枝廣: 何があればその壁を乗り越えられるのか。使えるものを捨てる、という気持ちを傷つけずに替えられるものはないか。
- D: テレビは地デジで使えなくなるということで買い替えた。

■ 枝廣: エコポイントの他の家電は買い替えたか。

- E: 捨てることに罪悪感がある。
- D: 捨てることに罪悪感があるので、捨てたものがリサイクルされるなら罪悪感が減る。
- A: テレビや冷蔵庫は捨てるときに引き取ってもらわないといけない。
- B: リサイクル料金が掛かるのであれば、壊れるまで使っていようかなと思う。
- A: 買った年数も気になる。年数が浅いのに、こっちがいいといわれても待つてほしい。
- D: せっかく買ったのだから、家電は使い倒したい。
- D: 買い替えを普及させましょうといわれても、家電はもったいないのかと思う。
- 枝廣: 買い替えるには、やはり壊れたタイミングがいいのか。買い替えるときに注目するのは何か。
- D: 壊れたタイミングがいい。家電に”e”の緑のマークがついている。
- 枝廣: そのものの大きさや値段。最初は高いが電気代が安い冷蔵庫はどうか。
- A: 最初高くても電気代が安くてもいい。

- ・ B：長く使えるものが多い。
- ・ E：使い捨てではないのが多い。

■ 枝廣：家電の情報はどこで知るか。

- ・ E：広告。
- ・ A：パンフレットを見て、サイズ、容量、消費電力と、後はどこのお店が安い。
- ・ D：うちもパンフレットを見る。そこから電気屋さんの説明を聞く。
- ・ B：パンフレットは、ほしいと思ったのは見るが、それ以外は見ない。

■ 枝廣：電気代が安くなっても今のものが働ければ使うか。エアコンはリースにするのはどうか。

- ・ A：そのやり方はお得なのか。
- ・ 枝廣：お得になるようにする。リースにしておけば、リース会社が性能がいいものにしてくれる。
- ・ D：リースにするメリットがわからない。電気代を使った分だけ払うのか。
- ・ A：電気料金はどっちも払わなければならないが、本体分が月賦になるイメージか。
- ・ 枝廣：リースにしておくと性能がいいのが出たときに替えられる。
- ・ B：リースは、個人の家庭が考えられるか。会社だとリースのほうが安いと考えるが、個人個人が思いつかないしピンと来ないと思う。
- ・ D：リースは多く借りれば安くなるというイメージがある。自分が安くなる商品の選択肢がない。
- ・ A：商品のラインナップはこの会社はこれっていうのがあると思うので、選びにくい。うちはカーペットに電気ヒーターを使うので、冬はエアコンを使わない。エアコンは年間使わないのでリース代はどうなるのか。おいてあるだけでも料金が掛かればリースにはしない。
- ・ E：エアコンを掃除してくれるのであればいい。
- ・ D：壊れたときは無料修理をしてくれるなどのサービスがあればよい。メンテナンスをしてくれないで、本体を貸すだけは嫌。
- ・ A：トータルで考えてリースにする不都合が多すぎると使わない。
- ・ 枝廣：主婦を楽にしてくれる商品のアイデアはないか。
- ・ D：掃除してくれるエアコン。
- ・ C：あれは魅力的。
- ・ A：壊れたときに緊急対応してくれるのが多い。リースだと、会社だからそこが保障まで負わされたら保障が遅くなってくる。
- ・ D：それは、契約次第だと思う。
- ・ A：24時間とは言わなくてもサービスを増やしてほしい。

■ 枝廣：太陽光発電はつけようと思ったことはあるか。

- ・ E、A：ある。
- ・ A：太陽光発電をつけようかと思った。温暖化といわれていて、駅でも掲示板で太陽光発電の発電量を知らせている。マンションなので今は無理だが、家を建てたときに、損失にならないければつけてもいい。エネルギーを各家庭で作れば、地球のためになる。ただ、値段は調べてもいない

のでわからない。

- ・ D：補助金が出るといわれて時に検討したが、詳しくはしていない。3世代同居なので、家族の同意をとるのが面倒くさい。
- ・ E：知り合いが太陽光発電をつけ始めたので聞いてみた。
- ・ B：友達が太陽光発電の営業をしているが、高いと聞いた。元が取れるまでは22年掛かると聞いた。
- ・ D：壊れたときに面倒くさい。太陽光発電が出始めた時に、壊れたらお金が掛かるとか面倒くさいと聞いた。

■ 枝廣：性能のいい太陽光発電では、一世帯での電気代はなくなる。災害の時でも使えると聞けばどうか。

- ・ C：その前に初期投資がすごくかかる。
- ・ B：今から家を建てるとなると全部エコのもので替えようと、太陽光発電も高いがせっかくだからという気にはなるが、いざ建て替えるとなるとその気にならない。

■ 枝廣：どういう状況だったら太陽光発電を乗せてみたいと思うか。補助金がついても太陽光発電は200万円する。

- ・ D：それこそリースでいい。うちのなかを他人に見せるのは難しい。屋根だったらいい。
- ・ A：そのリースはみんな納得する。
- ・ 一同：その通り。
- ・ 枝廣：どういう条件ならいいか。毎月太陽光発電機器代を払い、その代わり電気代が安くなるとか。
- ・ 一同：それならいい。
- ・ A：個人負担がなければお得感は大きい。
- ・ D：環境によいこともしていると思える。計算して考えるというのは面倒くさい。エコキュートもオール電化も業者がやってほしい。それを考えると、もうやらずにいいやと思う。お金の検討はいいが、サイズの検討などは面倒。
- ・ 枝廣：太陽光発電を国の名前で保証しているような人ならばどうか。
- ・ D：お宅にはこれがいいのではと3案ぐらい持って来てくれ、選択させてほしい。それで家族も説得できればいい。

■ 枝廣：自然エネルギーを導入するための費用を国民で負担するとなり、電気代が毎月現状より100円、200円上がるとなれば、受け入れられるか。

- ・ C：値段的にも高くないし、いい。
- ・ D：いいが、自然エネルギーに変えていこうとなったときに、変えられる地域と変えられない地域があると思う。火力発電しか選択肢がなければ払う分しかなくなる。
- ・ 枝廣：支払った分だけ自然エネルギーを増やせるとなれば、毎月いくらまで出せるか。
- ・ D：100円ならいい。500円ならうーんとおもう。
- ・ E：500円でもいい。
- ・ D：自動販売機ぐらい。募金みたいな気持ち。

- ・ A：しかし、電気代を回収できない世帯もあると思う。

■ 枝廣：将来、石油の値段は今の2倍3倍になると予想されている。自然エネルギーを増やすことにより、石油が将来の値上がり分が緩和されると考えてはどうか。

- ・ D：言っていることは分かる。年金も将来の分を払っている。不公平ではないと思う。
- ・ A：使い道や本当にそうなる保証があるのかが気になる。
- ・ 枝廣：今お金を使うことがメリットはないというが、それで将来世代がよくなるとしたらどうか。
- ・ D：孫までのことは考えられる。
- ・ C：見れる世代にまでだったらいい。
- ・ D：こういう地球環境でよかったわとって死にたい。あの時がんばってよかったと思いたい。
- ・ B：ピンとこない。
- ・ E：孫まで。
- ・ 枝廣：いまは孫のことを考えて生活しているか。
- ・ 一同：いまはいまで精一杯。

■ 枝廣：車について、運転時のCO2は減らそうと思っているか。

- ・ D：近場には乗っていかないようにしている。
- ・ C：スーパーまで健康のために乗らないようにしている。
- ・ D：エコ運転の講習会に参加した。急ブレーキ、急発進をしないということで、安定的な運転がよいと思う。通勤に高速道路を利用しているので、スピードにムラがないようにしている。普通道路でも、完全に止まらないように信号機ではスピードを事前に緩める。
- ・ E：運転していると、車に「エコ」のマークがつく。運転でついたり消えたりする。エコカーではないが、一昨年買った車。
- ・ D：燃費が出てくれるのはいい。
- ・ A：エアコンを使わないで窓を開ける。駐車したときには影になるようシェードをつける。
- ・ C：アイドリングストップをしている。
- ・ 枝廣：いらぬ荷物を車から降ろしたり、タイヤの空気圧の点検はしているか。
- ・ B：空気圧は1ヶ月は1回見ている。燃費がぜんぜん違い、良くなる。空気圧は、スタンドでチェックしてくれる。タイヤを替えても違う。車に元々ついているタイヤは、安いものしかついていないので、3年に1回はタイヤも交換したほうがいい。
- ・ 枝廣：エコドライブをたくさんの人にしてもらうにはどうしたらいいか。
- ・ A：ガソリン代が高いときもあったが、今も安いわけではないから気をつけている。エコドライブの方法をガソリンスタンドに貼ってほしい。
- ・ D：セルフのガソリンスタンドで、カードにすると何円お得という映像を流している。その画面でエコドライブの情報を流すといい。
- ・ 枝廣：テレビなどでエコドライブの方法を見たことはあるか。
- ・ D：テレビでは見たことがある。
- ・ E：教習所でエコドライブの講習はやれないのか。免許更新の講習でやればいい。

- ・ D：テレビ広告でやればいいのか。

■ 藤野：東京と福井での暮らし方に違いはあるか。

- ・ A：環境がぜんぜん違う。東京だとすぐ電車が来るが、こっちは30分に1本や1時間に1本。利用したいとは思わない。東京は家賃も駐車場代も掛かるので、比較はできないが、公共交通機関を使ってもらいたいのであれば、みんなが使えるように便利にしてほしい。電車に合わせたバスの時刻など。待たなくてもいいようにしてほしい。冬は待つのも寒い。公共の交通を使うのがそれではいやになる。自分の子どもは電車やバスを乗るようにしたり、歩くようにしたら、車にしてとは言わない。
- ・ 藤野：以前は、福井市駅の周りは賑わっていたか。
- ・ D：前は駅前が商店街だったが、いまでは郊外にショッピングセンターがある。

■ 藤野：駅の近くで便利なところと郊外とどっちの暮らしがいいか。

- ・ D：年代による。買い物をしたいと思うと車が無ければ配達を頼むしかない。引越しをしたことがなく、持ち家から持ち家に嫁いだ。便利なところに住もうと思ったことがない。
- ・ A：駅前が活性化すれば、もっと駅近くに移りたいと思う。福井に来たときに、昔の駅だったからびっくりした。東京の駅ビルは、駅ビルに行くとなんでも揃う。駅ビルのイメージが違った。みんなが欲するようなお店を入れればいい。皆が欲しい子ども服のブランドなど、駅に入れていけば絶対栄えると思う。デパートにもそういうお店がないので、県外に出てしまう。企業も福井をターゲットにしていないのかもしれない。皆が行きたがるお店や建物の雰囲気を変えて、地権者の人とも交渉できればいい。

3. 定年後世帯（福井）

■ 趣旨説明

■ 自己紹介

■ 枝廣：温暖化と聞くと、どんなイメージを持つか。

- ・ D：歳なので、エアコンをつけないようにしようとして、家族と意見が食い違うことがある（扇風機で我慢する、など）。
- ・ E：地域のNPOの関係で、我が家の周りではエコの話は進んでいる。自治会など。
- ・ A：今年の夏も暑かったし、CO₂の影響じゃないかと考えたりする。企業も取り組んでいかないと大変になるのではないかと思う。昔はエアコンもつけず、換気扇を回して対処しようとしていたが、今年は少し使った。
- ・ B：カナダで氷が解けたり、南米で島が沈みかけているという話を聞いた。温暖化とはすごいことだと感じた。エコプランという組織の講演会に行って話を聞いた。ツバルの写真を見せてもらい、これは無関心ではいられない、と感じた。いろんな情報誌を集めたりして勉強しようかと思う。
- ・ C：今年のように暑いと温暖化というのは実感する。ただ、個人として何をすればよいのかというのはよくわからないと思う。

■ 枝廣：昔と比べて大きく変わったという感じを持っているか。

- ・ E：昔は窓を開ければ寝られたが今は暑くて寝られない。エコが大事か、自分の健康が大事か、どう天秤にかけたらよいか、わからない。
- ・ B：今年は相当暑い。それを説明すれば温暖化のことは多くの方にわかってもらえるのではないか。
- ・ A：昔はすだれ。でも効き目が薄まってきたから去年はゴーヤの緑のカーテンにした。でも今年はそれでは効かなかった。
- ・ D：雪も少なくなった。

■ 枝廣：温暖化の原因は何だと思うか。

- ・ E：CO₂だCO₂だと言われるが、よくわからない。
- ・ D：子どものパンフレットを読んだが、さっぱりわからなかった。
- ・ E：世界や日本の原発が増えていて、それが海水を温めているというのも効いているのではないかと思う。
- ・ B：いろいろ文献を読んだが、温室効果ガスの平均気温の度合いが高まっているというのが、温暖化に効いているのではないかと思う。大企業の儲け主義じゃないが、どんどん活動しているのが原因と思う。

■ 枝廣：今後、温暖化はどうなっていきそうだと思うか。このままひどくなっていくのか、どこかで元に戻っていくと思うか。

- ・ E：よくわからないが、悪くなっていくのではないか。

- ・ D：そう思う。
- ・ C：今年の夏は暑かった。冬が寒くなっていくというのも温暖化なのか。
- ・ 枝廣：全体として気温は上がっていくが、温度差は大きくなっていく。そういう意味で季節的な変化が大きくなりそう、というイメージか。
- ・ 一同：(そうだと反応。)
- ・ B：今のままでは酷くなると思う。日本の政治がもっときっちりやらないと、スイッチを切るだけとかそういうことだけでは間に合わないと思う。
- ・ A：中国の黄砂も年々ひどくなっているし、中国が本腰を上げないとますますひどくなるのではないかと思う。

■ 枝廣：温暖化を止めないといけないと思っているかどうか、どんなときにそう思うか。

- ・ E：止めないといけないと思う。今年のように暑いときにそう思う。
- ・ D：そう思うが、どうしたらよいかわからない。
- ・ C：温暖化と重なった問題、熱中症や病気があったときに思う。
- ・ B：思う。
- ・ A：思う。このままじゃ大変なことになると思う。
- ・ 枝廣：孫のことを考えた時に、温暖化のことを考えたりするか。
- ・ D：それは思う。そう思って孫に言うが、なかなか言うとおりにしてはくれない。

■ 枝廣：温暖化についての情報はどこから入ってくるか。

- ・ A：新聞、テレビ。
- ・ 枝廣：温暖化について友人と話すことはあるか。
- ・ E：無い。夫婦で話すことは冗談半分でしかない。
- ・ A：夫婦で話すことはある。地域で話すことはない。
- ・ B：地域で話すことはない、家族では時々ある。地域ではみな、切実に感じていないので、話すことは大事だと思う。
- ・ 枝廣：温暖化についての新聞やテレビの情報は信用しているか。
- ・ C：その情報と気候の感触とが一致していれば信用できる。

■ 枝廣：今やっている温暖化対策や、今後やれることは何か。

- ・ E：待機電力を減らす努力はしている。けど、若い者と我々との差があり、「じいちゃんはやめて」といわれる。電気代を出すのはこちら。温暖化とか何かといっても、若い者はピンと来ないと思う。
- ・ D：私も、怒られてばかり。皆、出かけた後、家電のコンセントを全部抜いて怒られた。テレビでも、扇風機でも、みんな、コンセント入ったまま。これだけでも違うのよ、と思って、すべて抜いて。怒られたことある。
- ・ E：省エネしてくれというメッセージと、防犯でつけておくというメッセージを受け取る。ばらばらなので考えるのが難しい。

- ・ C：窓によしずをつけて直射日光が入らないように対処している。
- ・ A：今までLPGを使っていたのをオール電化にした。病気が少なくなった。
- ・ E：オール電化はどれくらいで元が取れるのかわからない。10年くらいか。
- ・ A：それはよくわからない。
- ・ E：太陽光も勧誘がたくさんかかってくる。また何年かしたら修理がいるというのでは困る。

■ 枝廣：家庭のエネルギー消費量の内訳がそれぞれどれくらいか予想して、パイチャートを書いても
らいたい。

- ・ E：冷房はそんなに効かないと思う。暖房は圧倒的に多いと思う。使っている時間を考えるとそうなる。
- ・ A：給湯が大きいと思う。
- ・ B：特に年配の家は、暗くなったら電気をつけた方がよいといわれる。
- ・ C：一番多いのは給湯。暖房と冷房とでいくと暖房が大きいと思う。
- ・ D：一番大きいのは照明・家電と思う。

■ 枝廣：全国の家庭のエネルギー消費量の内訳の平均を見ての感想はどうか。

- ・ B：冷房と調理はもっと多いものだと思っていた。
- ・ A：大家族なので、調理に使っているのかと思っていたが、そうでもない。
- ・ D：照明・家電がイメージより多かった。

■ 枝廣：どんなことをしたらエネルギー消費を減らせると思うか。

○ 照明・家電

- ・ E：待機電力を減らす。
- ・ A：こまめに消す。
- ・ 枝廣：先ほど、コンセントから抜く、というのも出ていた。
- ・ A：なるべくTVをやめてラジオにする。
- ・ E：1つの部屋で過ごす。
- ・ B：政府のアクションプランでは6つ挙げられている。温度調節、節水、自動車の使い方、買い物とゴミ、電気の使い方など。どこの家庭でも心がけていることと思う。この辺だと思って努力している。

○ 給湯

- ・ E：続いて風呂に入る。
- ・ D：ゆすぎだけお湯にする。
- ・ B：贅沢でお湯を使っているわけではないから減らしにくい。
- ・ E：高齢者家族だけならできることはあると思うが、若い人と同居しているとやりにくい。若い人にもう少しエコの話を浸透できるようにすべきだ。

- ・ D：主人と2人暮らしならストーブでお湯を沸かす。
- ・ D：暖房なら、厚着をすればよい。
- ・ B：冷房なら、うちわで涼む。

■ 枝廣：日常生活で買い替えをしたことはあるか。

- ・ D：エアコンと照明を替えた。去年くらいに、電気代があまりひどいので。
- ・ E：LED照明もどうなのか。宣伝のように、何年も持つのか。やっぱり、こまめに消したりすると、あかんのか。切るとき、入れるときに、電気をたくさん使うのではないか。それに、消費電力は小さいかもしれないが、初期費用が高い。まだ使えるのに替えようとは思わない。
- ・ A：今年、冷蔵庫を替えた。消費電力が少ないとの話だったので。壊れてはいないけれど、エコポイントなどでお得だし、という理由。消費電力を減らせるから照明も数箇所替えた。
- ・ B：70歳まで働いていた。家のことは一切女房がやっている。そういう感覚は一切ない。灯籠の中に電球のコストが掛からないような、石堂の中に入れると赤い炎がでるのがある。それぐらい。うちの中の照明や家電は奥さん任せ。
- ・ E：電球の色は、白色ではなく、昼光色にしている。

■ 枝廣：何世代かで住んでいるときは買い替えするかどうかは家族の誰が決めるか。

- ・ D：家電を買い替えようといっているが、誰も聞いてくれない。お金を出すのは主人。
- ・ E：テレビや冷蔵庫は若い者が買い替えて金を出す。テレビは自分たちは見ればよい。
- ・ 枝廣：家族全員で相談しないのか。
- ・ E：若い者に任せる。
- ・ A：自分で決めて、買った後に知らせる。
- ・ 枝廣：2, 3世代で住んでいて電気代は一緒に払うのか。
- ・ E：電気、ガス、水道は全部自分の口座から落ちる。電気代は2万、水道代は3万円。
- ・ D：電気代は私の口座。
- ・ A：私も。

■ 枝廣：先ほど、クーラーを買い替えたという話が出たが、なぜクーラーを替えたのか。

- ・ D：前のクーラーは年数が経っていた。近所で、古いクーラーで火事になりかかったという話を去年聞き、あまり長いと事故を起こすかもしれないと思った。機種は主人に任せた。どう選んだのかはわからない。それで電気代が違うのかはわからない。事故が怖かった。あまり古いと冷やす効果もない。
- ・ A：冷蔵庫は、少しでも効率のいいのがほしかった。前から言っていたので、スペースもないが替えた。電気代が気になっていたのも、買い替えた。冷蔵庫内は明るくなった。冷蔵庫を買い替えた後に、すぐオール電化にしたので電気代が下がったのかはわからない。

■ 枝廣：車には乗るか。

- ・ D：私は自転車。主人も。若い者はみんな持っている。

- ・ E：家に3台ある。自分の車と、若者夫婦それぞれの分。
- ・ C：使っている。家族で一人1台。
- ・ B：2週間に一度ぐらい乗る。1時間以内のところは歩く。家内も一緒に歩く。15年ぐらい乗っている車はきれいなまま。食品は共同購入を利用している。
- ・ A：一人1台持っていたが、4年ほど前に3台にした。家計の問題もあった。去年までは勤めていたが、今は退職してうちにいるのであまり使わない。
- ・ 枝廣：車は何年前に購入したものか。
- ・ C：3年。
- ・ E：10年。頻繁には乗らない。買い物。
- ・ A：2年前、1年半前、6年前に替えた。2年前に替える前は11年乗った。軽自動車に替えた。
- ・ B：いまの車が乗れなくなったら免許を返そうと思っている。
- ・ 枝廣：車の燃費は気にするか。
- ・ E：ピツツなので燃費は悪くはないと思う。
- ・ C：以前はペーパードライバーだった。燃費はわからない。
- ・ A：軽自動車にしたら燃費は伸びるかと思っていたら、13km/Lぐらい。エンジンが小さいのでガソリン代が結構かかる。

■ 枝廣：ハイブリッドや電気自動車には乗り替えたいか。

- ・ E：いまのままでいい。
- ・ A：プリウスがほしい。燃費がいい。収入もないし初期費用が掛かるので買えないが。
- ・ 枝廣：手ごろな料金でリースできるとしたらどうか。
- ・ A：あるなら考えてみたい。
- ・ E：リース製品は昔はそんなにお得ではなかったの信用できない。
- ・ 枝廣：ガソリン代が上がれば車に乗るのをやめるか。
- ・ E：使う分がたかが知れているので気にしない。
- ・ A：福井は公共交通がないので車は手放せない。
- ・ C：同じ。

■ 枝廣：太陽光発電を設置してみたいと思うか。

- ・ A：検討してみたが、業者から元が取れないといわれた。業者には自分で聞きに行った。電力からのCO2を下げたかったの3年前に聞きに行った。
- ・ E：自分の家の電力を太陽光発電で賄えないと聞いた。セールスの電話が来るが、うちが日陰なのでできない。
- ・ C：よく自宅にセールスの電話が来る。初期投資が掛かるし、冬場に活用できるのかはわからない。やりたいと思う。補助金がむちゃくちゃに出るのであればいい。どれぐらい掛かるかわからないので、検討していない。
- ・ E：後から初期投資分の元が取れるといわれても、本当に元が取れるのかは怪しい。

■ 枝廣：太陽光発電の初期投資は10年で元が取れると聞けば買うか。

- ・ C：買っていい。
- ・ E：元が取れるようになったところで、壊れてまた新しい機器に替えなければならないのであれば難しい。
- ・ C：北陸では夏はいいが、11月から3月までの冬の時期はあまり効果が無いのではないかと。曇りの日が多い。
- ・ E：無理だと思う。取り付けるために屋根も傷みそうだし、雪もそこにかぶると心配。
- ・ A：近所でもつけているし、姉もつけている。たまに故障しているが、雪がもろに滑って落ちてくるので危ないとも聞いた。
- ・ C：曇りよりも雪がそこに積もると大変だと聞いた。
- ・ B：設置している人が周りにはいない。うちの家を継ぐ人は誰もいないので、新しく機器を付けるという意識がない。10年後も生きてるか…。
- ・ D：うちの近くに太陽光発電を付けている家が2軒ある。興味があるので、その家の奥さんに今度聞いてみようと思っている。うちは小さい屋根が重なり合っているから、ちょっと難しいかもしれない。
- ・ C：付けたいには付けたいが、積極的ではない。

■ 枝廣：孫に太陽光発電をプレゼントする、緑の贈与のアイデアはどう思うか。

- ・ E：子どもが喜んでくれないと思う。メンテナンスで後々お金が掛かってしまっては意味がない。北陸では難しい。
- ・ B：家は10数年しか経っていないが、孫も高校、大学生で、今後福井にいる保証がなく、決断がつかない。
- ・ A：もっと安くなったらとは考える。100万ぐらいになったら付けてもいい。
- ・ D：たぶん無理。屋根の形など条件が難しい。
- ・ 枝廣：緑の贈与を行うことで子どもや孫は喜ぶと思うか。
- ・ E：思わないと思う。
- ・ A：孫は小さいので、喜んでくれるかわからない。
- ・ B：孫はお小遣いをあげたほうが喜びそう。

■ 枝廣：自宅を二重サッシに改修したいとは思わないか。

- ・ C：ペアガラスだが、冬場は枠が鉄で、結露がひどい。そう思うと、二重窓のほうがよかったのではないかと思う。騒音は聞こえない。断熱になっているかの実感はない。
- ・ A：ペアガラスは結露がひどいと聞いたので、二重窓にするのにエコポイントがつくそうなので相談している。以前から冬は窓に板をはめ込んでしまう。
- ・ 枝廣：二重窓や二重サッシが断熱にいいと聞いたことはあるか。
- ・ D：息子の大学は北海道だったので、いいと聞いたが、自分ではやりたくない。
- ・ E、A：周りでもやった人は聞かない。
- ・ A：サッシをプラスチックにしても結露はだいぶいい。
- ・ E：二重サッシにするのは枠は全部替えなければならないのではないかと。

- ・ 枝廣：それほど高くなかった。
- ・ E：結露はないか。アルミの枠ではないか。
- ・ C：北陸と関東では湿度が違う。雪が降るのも湿度が違う。

■ 枝廣：自然エネルギーを導入するための費用を国民で負担するとなり、電気代が上がることは受け入れられるか。

- ・ B：いいと思う。
- ・ A：いいと思う。
- ・ E：税金か。環境税としてどこかに負担するというのか。
- ・ A：いくら出せばどんな効果があるか分かれば賛成。
- ・ C：賛成は賛成だが見当がつかない。
- ・ B：日本人は金持ちではないので、最低限でいいと思う。大企業や大会社が割安で輸入しているのがよくない。一般市民がその犠牲になるのはよくない。
- ・ E：月、1,000円ならいけるのではないか。

■ 枝廣：家庭でCO₂を減らそうと思った場合の一番の壁は何か。

- ・ D：少し我慢することだと思う。
- ・ C：電気を節約しても、節約した分がどれだけ温暖化に貢献しているのかがわからない。見えていない。こうしたら必ず結果がこうなると分かればいい。小学校で教えてもいい。
- ・ B：広報活動、自ら勉強する機会を得ていくことが必要。
- ・ A：対策についての情勢がわからない。新しいものができても、車と歩道だけでなく、自転車道もつけてほしい。

■ 藤野：福井で困っていることは何か、今後福井をどうしたいか。

- ・ C：車でしか買い物にいけない。駅には駐車場があるが、駐車料金が掛かる。郊外のショッピングセンターの駐車場は無料。郊外に、車でしか行けない施設をどんどん作ったせい。駅には何百台も止められる駐車場を地下に作ったが、誰も停めない。
- ・ A：都会並みに、バスや電車を使えたらいい。
- ・ C：65歳で考えると、新幹線は要らない。バスや公共交通を作ってほしい。新幹線を作れば、在来線が高くなって本数が減る。
- ・ B：道路は広いし街路樹もあり、住みよいところだと思う。

4. 対策採用世帯（福井）

■ 趣旨説明

■ 自己紹介

■ 枝廣：温暖化と聞くと、どんなイメージを持つか。

- ・ E：NPO の団体の活動を見て、帰ったときは「ああそうか」と帰ってくるのだが、いつまでも覚えているわけではない。
- ・ B：夏の猛暑で体調が優れず命の危機を感じた。
- ・ A：昔は暑いこともそんなに気にせずいられたが、それをクローズアップされたのが今年、だと思う。
- ・ C：巷で煽られているから不安になってしまう。学者でも意見が分かれている。温暖化なんか問題ではないという人もいる。食料危機など生活に密着してくる。本腰を入れて世界の課題と考えて対応しないといけないと感じる。
- ・ D：個人で何をしたらよいのかという話が出てこないのもっと身近な話にして心がけてもらった方がよいのではないか。自転車の計測計を持たされている。いまはたまたま自動車が使えないからだが「何でもこういうことをしているんだっけ」と思うこともある。

■ 枝廣：温暖化しているというのを実感するのはどういう時か。

- ・ C：雪が少なくなった。春先にはこれまでは根雪があったが、いまでは草木が生えている。
- ・ E：暑さという意味で、野菜が高騰している。昔もあった、と言われればそんな気もするが。
- ・ D：ずっとクーラーのない生活をしていたし、スイカを食べたりして過ごしていた。生活の仕方が変わったせいで熱く感じるようになったように思う。
- ・ A：快適な生活のために、いろいろと負荷を掛けている、温暖化しているのではないかと、とも思う。
- ・ 枝廣：自然のゆらぎなのか、何なのかわからないが、熱くなっているという実感は持っているということか。
- ・ 一同：（その通りとの雰囲気。）

■ 枝廣：温暖化は今後どうなっていくと思うか。

- ・ C：上昇しながらもある程度いったら止まる、と思いたい。世の中エコエコ言っているのだから。世界の火山活動などが収まって、世界の温室効果ガスが収まってくれば、対策が進んでくれば収まっていくのではないかと。でも今の排出も今後はしばらく続いていくと思う。
- ・ B：上がったたり下がったりしながらも上がっていくんだと思う。
- ・ A：50 年後、100 年後は終わって、収束するんじゃないかな。今やっている、元に戻そうという取組も、そのぐらいしなければ効果はでてこない。
- ・ E：個人個人の取り組みではあまり効果がないと思うから、しばらくは続いていくと思う。

■ 枝廣：子どもは温暖化が悪化していく時代に生きることになる。それに対してどう思うか。

- ・ C：今の子どもは、18歳までに人生で浴びる紫外線の量の半分を浴びるという話を聞いたこともある。運動会はいらないんじゃないか、と思ったりする。
- ・ B：娘の運動会で暑さのために何人か倒れた、という現実的な話を聞くと、かわいそうだな、と忍びない感じがする。昔は水筒ひとつで済んだのに、たくさん持っていかせないといけない。
- ・ A：体がそれに慣れてしまっている、対応力がなくなっているのが問題ではないか。いろいろと考えてはいるけれど、いかに知恵を出すかが問題だと思う。まだ情報に踊らされているように思うので、その方法を出すのが大事。小学生から教育していくなどすれば少しずつ良くなるのではないかな。
- ・ E：子どもの時代にも続くだろう。でもどうしようもないから、少しずつやっていくしかないと思う。
- ・ D：考えたくない、というのが正直なところ。

■ 枝廣：温暖化の原因についてはどう思うか。

- ・ C：車社会。それから家電製品。電力がなくなると原発も必要になるだろうし、エコエコといっているが、よくわからない。経済発展のために消費を促しているように思える。
- ・ B：私たちの産業、生活すべてが原因と思う。
- ・ 枝廣：何を生み出していることが温暖化の原因と思うか。
- ・ C：楽をしたい。便利な生活をしたい。そのための家電製品や自動車。
- ・ 枝廣：楽をしたいから、電気・エネルギーを使う。その結果CO₂が出る。そういうイメージを持っているということか。
- ・ 一同：その通りとの反応。
- ・ 枝廣：温暖化の原因は人間の影響か、それとも自然のゆらぎと考えるか。
- ・ A：対策とは地道な活動しかない。エコ産業は産業になりえないように思う。CO₂削減型の何かを生み出す産業はむしろマイナスなのじゃないか。お国柄かもしれないが、政策の影響もあると思う。

■ 枝廣：暮らしの中で何ができると思うか。

- ・ D：テレビで見たのだが、消灯する、夜のある時間に消す、というだけでだいぶ効果があるのではないかな。やる時間を決めてやってみる。
- ・ C：環境活動の会に入っているといろんなことを教えてくれる人がいる。電気を消すことよりも、車に乗らないことの方が効く、という話を聞いた。それをやってみたけれど、この暑さだと続かなかった。何をしたら一番減るのか、ということを知れば、もっとやり易くなると思う。
- ・ B：福井県は農業県。その田畑を守っていくことが必要なのではと思っている。そういう消費者が増えるとよいと思う。
- ・ C：風呂水は洗濯に使うとか、続けて入るとか。日本家屋は寒いので、二重サッシにするとか簡単にできることを教えてもらったり、冷蔵庫を何回も開けないとか、料理は捨てないよにするとか。
- ・ E：分別をする。ごみを減らす。エコバックを持つ。地産地消。ゴーヤを植えるなど緑のカーテン。
- ・ D：緑のカーテンをやっても、その結果がわからない。
- ・ B：厚着する。薪ストーブを入れた。廃材を使って。去年の秋に入れた。その上で料理などもできる。

- ・ D: おじいちゃんおばあちゃんがいると二世帯住宅みたいになってしまって、どうしても二重にかかる。ソーラーパネルをつけているので、電気代が安いのではないかと安心して、「消して歩けばつけて歩く」という感じになる。
- ・ A: 何でも「貯めてしまっている」ことに対して、余分なエネルギーを使っている気がする。たくさん買って、たくさん冷蔵庫にいられておくということなど。必要なときに必要な分だけやるのが一番よいように思うが、ためたがる。
- ・ C: それで食品を腐らせたりすることもある。
- ・ A: いろんなことがそうになってきているように思う。
- ・ D: 大きな冷凍庫にしてしまうと、底の方には何が入っているかわからなくなる。

■ 枝廣: 暮らしの中で行っている温暖化対策について聞きたい。

- ・ 車を使うのを減らしている: 3人
- ・ 風呂水を洗濯水に回す: 1人
- ・ 風呂に続けて入る: 1人
- ・ 二重サッシの導入: 2人
- ・ 冷蔵庫の開閉を減らす: 1人
- ・ 食べきれる分だけ買ってくる: 3人
- ・ ごみ分別: 5人
- ・ エコバック: 5人
- ・ 地産地消: 4人
- ・ 緑のカーテン: 2人
- ・ 暖房をつける前に厚着: 3人

■ 枝廣: これをやると電気代が安くなる、二酸化炭素が減ると知っているかいらないか。知っていてもやらないのか。やらないとしたらなぜなのか。

○ 「風呂水を洗濯水に回す」

- ・ E: 以前はやっていたけどやめてしまった→めんどくさい(ポンプを持っている、洗濯機が風呂の近くにある、でも装着が面倒)
- ・ B: ドラム型の全自動だとできない。機械的に。
- ・ C: 手作業でやっている。最後の水洗いだけ水道水。

○ 「冷蔵庫の開閉を減らす」

- ・ E: やっていない→知っているけど、ついやってしまう。
- ・ D: 電気代のことより、中のものが腐るという理由で控える。ほかの家族には注意するが、自分はしてないかもしれない。
- ・ C: 自分なら中身がわかるので注意できるが、子どもは(中に何が入っているかわからず、)ドアを無造作にあけて冷蔵庫の中を探したりしている。

○ 「風呂に続けて入る」

- ・ A: 知っているが、時間帯が合わない。

○ 「エコバッグ」

- ・ 枝廣：ゴミの分別とエコバックは全員やっていたように思うが、なぜか。
- ・ E：情報としていろいろ言われていて、ずいぶん前から浸透している。
- ・ C：キャンペーンなどをしているからじゃないか。
- ・ E：レジ袋は5円かかるなど言われて、かばんにエコバックを入れておこうとなる。
- ・ D：持っていくとポイントがつく場合もあった。
- ・ 枝廣：5円かかったりポイントがつく前はどうかだったか。
- ・ D：前から持っていた。
- ・ C：福井市の場合は買い物バックを配ったお店があった。そういう教育があった。最初はポイントがあつて貯まったら100円くれるなどの仕組みがあった、あとになってポイントがなくなって、有料になるとなったけれど大丈夫だった。
- ・ A：コンビニで「いらないよ」というのも大事。
- ・ C：コンビニはだめだ。小さな袋は使い物にならない。
- ・ 枝廣：ゴミの分別は前から言っていたし浸透していると思うが、エコバックはそうでもないのではないか。
- ・ C：家の近くでは97年くらいにスーパーが開いたときから。福井でスーパー全部で有料になったのは2~3年前だと思う。
- ・ D：お金を払うのが馬鹿らしいと思う。それから変えた人も多いと思う。
- ・ B：20年前からやっていた。ビニール袋が家に貯まっていくのがストレスだった。そのころはエコバックという人は多くなかったが、楽しかった。

○ 「マイ箸、マイボトル」

- ・ C：食事会などのときは持っていくことがある。呼びかけがあるので。家族で行くときなどは持っていくわけではない。
- ・ D：特別なお茶を沸かしているのだから、ボトルに入れている。主人にも持って行かせている。
- ・ B：割り箸は持っていくけれど、もってかえって必ず使う。

■ 枝廣：家庭のエネルギー消費量の内訳がそれぞれどれくらいか予想して、パイチャートを書いてもらいたい。

- ・ A：暖房、給湯の順。
- ・ E：冷房、暖房の順。でも冷房って時期が少ない気がする。
- ・ D：照明・家電、調理の順。
- ・ C：照明・家電、暖房、調理の順。
- ・ B：照明・家電、あとは同じくらい。

■ 枝廣：全国の家庭のエネルギー消費量の内訳の平均を見ての感想はどうか。

- ・ D：調理が少ない。
- ・ B：冷房が少ない。
- ・ E：何ヶ月使うか、ということだろう。冷房は短いはず。

■ 枝廣：エネルギー消費を減らすためにはどんな工夫ができるか。

○ 照明・家電

- ・ E：照明はあまり関係しない、ということは無いのか。
- ・ C：待機電力。家電では冷蔵庫、エアコン、テレビと言われる。
- ・ E：主電源を消す。
- ・ C：夜に暖房便座を切るとか。今はちょっと座ればすぐあったかくなる形式のものもある。
- ・ D：使うときだけ使う。
- ・ E：夜、便座の電気を消しておく、お年寄りがいると、冷たいといわれる。
- ・ C：ポットの保温。沸かしっぱなしにしている。
- ・ D：電気ジャーもつけっぱなし。
- ・ C：ジャーを使うよりも炊いたあとに冷蔵庫に入れて、レンジを使う方がよいときいた。テレビでは「そうではない」とも聞いた。
- ・ E：効果が見えないから、「ま、いっか」となってしまう。

○ 給湯

- ・ A：お風呂の話。続けて入る。
- ・ A：子供のシャワーの流しっぱなしが大きいのではないか。
- ・ 枝廣：注意しても出しっぱなしにしてしまうのか。
- ・ A：注意するといっても無理だろう。
- ・ C：節水シャワーヘッドにするとか。
- ・ B：一軒家なら太陽熱温水器が効き目があると思う。
- ・ C：太陽光発電より値段も安いし絶対よい。太陽熱温水器を2年前に入れて、計算したらガス代が4万円下がった。
- ・ D：給湯器とエコキュートは一緒か。
- ・ 枝廣：一緒。
- ・ D：太陽光発電と電気ですぐ沸かす給湯器。

○ 暖房

- ・ E：遅くまでおきていないで、早く寝る。
- ・ A：電気毛布は使わないようにする。
- ・ C：湯たんぽもよいと聞くが、低温やけどしてしまう。

■ 枝廣：温暖化対策の情報をどこから聞くか。

- ・ E：公民会の講演会や婦人講座で暮らしと環境があるので、そこから聞く。
- ・ C：NPOや仲間から聞く。あとは、新聞やテレビ。
- ・ 枝廣：暮らしの中での温暖化対策はどうやっているか。
- ・ D：テレビで節約術を見る。節約＝エコだと思う。

- ・ 枝廣：友達とは温暖化の話をするか。
- ・ E：敢えて話題には出していない。野菜が枯れちゃうから高いとは話す。
- ・ C：主婦仲間では、自分たちがもったいないことをしているからだと聞く。
- ・ B：友達と話すことはない。情報はネット検索したりする。
- ・ A：新聞。
- ・ 枝廣：家族の中で温暖化の話はするか。
- ・ C：する。主人と話してテレビ番組などを録画したり、協力してくれる。

■ 枝廣：日本政府の温暖化の削減目標は知っているか。

- ・ 一同：聞いたことはある。
- ・ 枝廣：政府の目標を聞いて、では自分ではどうしようと考えたか。
- ・ A：自分に置き替えて考えられない。
- ・ E：講演会では聞いたりするが、個人や企業も取り組まないといけない。個人が集まらないとできないとも思う。エコカーはまだ乗れる車が捨てられてもったいない。

■ 枝廣：家庭で車は何台持っているか。

- ・ D：一人1台で6台
- ・ E：1台。2台あったが乗らないのでやめた。
- ・ C：2台あるが1台しか乗らない。
- ・ B：2台。
- ・ A：家族は一人1台。
- ・ 枝廣：今乗っている車は、何年乗っているか。
- ・ B：9年。
- ・ A：16年。
- ・ E：5年。
- ・ D：全部3年未満。
- ・ 枝廣：車を買って替えた動機は何か。
- ・ D：子どもたちが新たに買ったので一気に買った。自分の分もおじいちゃんおばあちゃんもそれぞれ持っている。
- ・ C：主人が9年。私は3年目に替えた。その前は13年乗った。

■ 枝廣：燃費はどれぐらいか。

- ・ C：23km/L。
- ・ A：8.5km/L
- ・ 枝廣：ガソリンが上がったら燃費を気にして車を買って替えるか。
- ・ C：痛んでない車を替えることには抵抗があるので、今ある車を大事にしようということになった。セカンドカーとしては軽自動車を選んだ。

- 枝廣：皆さんが自宅にある低炭素機器を導入した理由は何か。
- ・ A：太陽光発電は10年前。環境に対する太陽光発電は補助金が出てくるときに、それではペイはしないとは分かっていたが、どうせ安くなるだろうけど使わない手はないと思った。あの当時つけた人は儲からなかった。いずれ普及するだろうから、新しいものを試してみたかった。付けたことによって、感覚的には面白かった。日照時間をとったり、データを取ったりしてみた。そういう情報に敏感になった。
- ・ 枝廣：太陽光発電はどこで知ったのか。
- ・ A：どこからかはわからないけど知っていた。回りにつけている人はいなかった。新しいものを見ると、環境のものであれば試してみたい。元が取れる製品は太陽光温水器ぐらいだと思う。燃料電池の実証はタダでやっている。国がやっている事業で、ネットで知った。よく壊れたが、壊れることは至極当然だと思っている。
- ・ B：以前他県に住んでいたが、その家がとても快適だった。できる範囲でいいものにしたいと思った。工務店をお願いして、家の断熱などを調べたし、今の自宅の屋根に太陽熱温水器をつけた。福井に越してきたのは15年前。前の場所には20年前まで住んでいた。学生のときに自然エネルギー、脱原発について調べていた。夫がいろいろ調べて、薪ストーブは一昨年からはじめた。リフォームがきっかけ。できれば省エネのために廃材を使って何かやりたかったから。前々から薪ストーブは漠然といいと思っていた。太陽熱温水器も家を建てた当時からつけていた。福井の寒さの中での使い勝手が分からず、1度、凍ってしまったことがある。エコキュートにしたのは、灯油のボイラーが壊れた時。そのときも、最初から希望していて、工務店からも勧められた。環境によい製品についてアンテナが立っているので、頑張っ情報を集めているわけではないが、なんとなく情報が入ってくる。
- ・ C：太陽光発電は市民発電なので、自費では上げていない。20年前に太陽光発電を考えましたが、そのときでも300万円し、付きたいけど、頭が回らなくて見送っていた。ちょうど、消費者活動をしていた友人が市民発電のための屋根を探していると聞いたので、簡単に聞いてみた。本当にうちの家が効率がいいか分からなかったが、だめもとで聞いてみた。建築家が来て調査をして南側だけつけた。太陽光発電の設計はNPO、業者、自分で行った。どれをとっても安くはなく、200万ぐらいはしたと思う。実際に設置したのは、8年前。設計を自分1人でやるとしたら大変だった。とても1人では太陽光発電を設置できなかったと思う。グループでやったので、私はサインをして印を押して出ただけで済んだ。1人で設置することに不安な人には打ってつけだと思う。段取りをしてくれる。設置してくれる業者も市民の会の人なので親切で安心。
- ・ D：うちは全員が働いているので、言いだしっぺがお金を払う。おばあちゃんが雪かきをしていたときに、業者の人が手伝ってくれ、それが嬉しかったらしく、ソーラー業者と契約してしまった。おばあちゃんは、契約したことを家族に言わなかった。450万円していた。今70歳だが現役でヘルパーで働いている。自分で払うんならいくらでも買って、責任もってやっている。太陽光発電は今は200万円ぐらいと聞くから、騙されたと思っている。業者とは連絡が取れない。おばあちゃんは自分が契約したから自分が払うとしている。前に全部払ったといていたが、本当かおばあちゃんには誰も聞けない。元々は、おばあちゃんが電気代を払っていた。
- ・ B：三世代家族が福井は多いので、いろいろあるかもしれない。

- ・ C、D：正当に売っている人は450万円もの売り込みはしない。また、太陽光発電がついているのを見て、今度はエコキュートの売り子が入ってくることもある。
- ・ E：エコキュートがあるというのは宣伝で知っていたので、電器屋さんに勧められたから導入した。うちに販売に来る人にノルマがあって、勧められたのがきっかけ（どちらかというと義理人情の感じ）。そのときに、いろいろ電気代などを計算したものを見せてもらって「じゃあ悪いものではないし」という感じで導入した。ただ、住居の人数も変わったし、どうなっているかわからない。
- ・ D：温水器のタンクの上に雪が直撃してしまって、もうだめ。福井にはエコキュートは向かない。うちは新築で「カッコよい」と勧められ、思わず買ってしまった、というのもある。

■ 枝廣：太陽光発電はどのような条件があれば普及すると思うか。

- ・ A：太陽光発電は売電制度がある。これは効くと思う。経済的に見ると投資効率からみるとそれがよいか、と思う。ただ、15年というスパンを考えるとたぶん壊れる。それから、処分費用がどれだけかかるかわからない。トータルでそこまで考えて補助してもらいたい。処分時に法外な値段を取られるのはいやだ。

■ 枝廣：太陽光発電は、何年で元が取れるといいか。

- ・ A：10年。
- ・ D：10年。
- ・ C：年間8～9万の間。補助金も80万ぐらいあった。15年で元が取ればよい。10年は難しい。
- ・ D：2ヶ月分だけデータを持ってきたが、今の時期だけが日照時間が長いのでトントン。冬場は売量がすごく少ない。自分家の電気だけを賄っている。
- ・ C：補助金が一時期出たが、補助金だと、年によって額が違う。全量買取のほうのシステムのほうがありがたい。全量買取にすると国民の電気代が100円ぐらい増えるので、我々が上げていることは、環境にいいことをしていても、皆さんからジェラシーの対象になるかもしれない。そう思われないで奨励できるしくみがいい。メーカー側にも企業努力で安く提供できる国からの指導があればよい。
- ・ 枝廣：10年で元が取れるとしても初期費用が出せないかもしれない。大事なポイントはないか。
- ・ C：太陽光発電のための費用なら金利を安くするとか。
- ・ A：自然エネルギーにするなら電気代を安くする、というならトータルでエネルギーを考えていけいか。薪でもなんでもいい。化石燃料や原子力などから電力を分散させたほうがよい。
- ・ 枝廣：リースなど、屋根を貸すので、最初の費用は抑えられて設置などは他の会社がやってくれるという案はどうか。
- ・ C：それはいいアイデア。

■ 枝廣：太陽光発電には、面倒臭さや手間がある。選んでつけたとしても不具合がある。メンテナンスも面倒だと思うがどうか。

- ・ D：太陽光発電を付けたために屋根に雪止めをつけなければならなかった。雪が滑り落ちるせいで1

台、車の屋根がベコベコになった。

- ・ C：南側にあつて、玄関のところに雪が落ちる。数年は我慢したが、雪囲いをしてもらった。10 数万した。つけてみて、1年しないと手間がわからない。
- ・ D：冬に契約して春に付けるから雪のことがわからない。
- ・ C：会のところに、よく苦情がよく来る。屋根が壊れたりするので、アフターケアをしてくれるところでやってくれないといけない。
- ・ D：デメリットも話してくれる業者がよい。
- ・ C：うっすらと雪が残っていると、発電できないので発電量が0の時もある。発電がない日もあるということも言わないといけない。
- ・ D：いいことしかいわない。うちは付けて果たしてよかったのかわからない。
- ・ C：福井の発電効率は一般と比較し 95%ぐらい。関東はスモッグもあるのでよくないこともあるらしい。福井は空気がきれいなので、日照時間短くても 1 時間あたりの発電量はよい。それで日照時間が長いといい。2 月は発電にはいい季節。
- ・ 枝廣：何世帯かで住んでいて、太陽光発電を付けるか付けないかの最終決定者は誰か。
- ・ E：主人と私。光熱費は私。
- ・ D：それぞれ。洗濯機も 2 台ある。お風呂だけを共用している。じいちゃんとばあちゃんとは相談しているとは思う。給料の手取りはみんな変わらないので、それぞれ好きにやる。
- ・ B：対等なので、適当に話し合い合意形成を家の中でする。お金は母が出すほうが多いかもしれない。今後の相続対策としても。うちの光熱費は私の口座から落としている。
- ・ A：自分たちで話し合い、付ける。

■ 枝廣：二重サッシはいつ導入したか。

- ・ E：ペアガラスを最近リフォームしたので付けた。鉄筋の家なので、ガラスの枠が合わずにペアガラスにした。まだ冬を迎えていないのでわからない。隣が元々ガソリンスタンドなのでうるさいのはしょうがない。
- ・ B：もともと家を建てる時に入れた。
- ・ C：よく市民の会の建築家から勧められている。お風呂とトイレも最近リフォームする。お風呂はペアガラスにする予定。二重サッシはいいが、そうすると開けることも閉めることも 2 回なので大変だといわれた。部屋も狭くなるかもしれないので、床板もそれも替えようという話になったが、それならペアガラスにしようという話になった。どちらにするかは、いま検討中。このごろ、歳のせいか、冬は寒い。寒い時期が半年続くので、高気密高断熱といえども、屋根の断熱がへたる。
- ・ A：二重サッシはする必要を感じない。寒く感じない。

■ 枝廣：自然エネルギー全量買取で 100 円、200 円、月の電気代が増えるのはどうか。

- ・ A：100 円、200 円は小さい。燃料費調整量だけでそのぐらい上がる。負荷をみんなで分かち合うというのが問題なのではないか。付加を分かち合うのは大事。
- ・ 枝廣：目的がはっきりしていると払うか。

- ・ C：500円。料金を上げるにも、きちんとした説明をしてほしい。
- ・ D：今は家族全員が働いているので1,000円でもいいが、じいちゃんやばあちゃんが働けなくなったら500円でもつらい。
- ・ E：500円ぐらい。1,000円未満。
- ・ B：温暖化が進んでいって、被害が出てくるのに対応する費用もでてくる。ほっとくとこれだけ費用が掛かるという比較で見せられると1,000円出してもいいかもしれない。それだけでなく、いくらがいいかといわれると難しい。
- ・ C：将来温暖化のせいで、変に医療費が掛かったり、日焼け止めの化粧品を塗らなければならないというのも嫌だ。

■ 藤野：エコ活動をしていて、いいことはあったが。

- ・ A：ごみの分別は楽しめば楽しくできるようになった。楽しくやる現実を知ればできる。分別しなくてはならない現実をしればそうだが、ただ、楽しさであれば、労力は減る。エコカーテンもやれば会話が增える。
- ・ B：畑をやっていると、人間として生きていく力を感じる。大変だが、大地から恵みをもたらしている生命力を見失うことはない。
- ・ C：環境の活動を最初はちまちまとやっていたが、生活に根ざしたことをやってきた。母親を見て、子どもが、都会へ出て生活するときに、ゴミの捨て方がよく、大学の先生に褒められたと聞いて、私のやっていたことが無駄じゃなかったと思った。夫も、影響を受けているという。変人でもいいやと思って、信念を持っていればいい。エコばかりではなく、楽しみながらやっている。人の出会いは、必然的なものがある輪になっていく。エコのみに走るのではなく、いいことに繋がっていると思ってやっている。
- ・ E：エコキュートは経済的にはいい。都市ガスが高い。講演会やこういう会に出させてもらうのが楽しい。

5. 単身男性世帯（東京）

■ 趣旨説明

■ 自己紹介

■ 枝廣：「温暖化」というものに対して、皆さんはどんなイメージを抱いているのか。

- ・ A：温暖化といえば、昨今気候、異常気象と関係があるのかなと思っている。そこと関係あるとすれば、私たちの近いところで起きていることなので気にはなる。異常気象といえば、今年の夏の猛暑や豪雨。海外の干ばつ。
- ・ C：第一には異常気象。歴史を考えても、人工的な何かの影響してというのが、自然の歴史ではなく、人為的な影響でのこと。温暖化というと、異常気象だが、原因は人為的なものとして考えている。
- ・ D：今年は東南アジアにいるような異常気象だった。昔から温暖化は問題になっているが、個人としてどうすべきかは知識がなく何もしていない。
- ・ E：意地悪な言い方をすると、文化でも、歴史でもあると思う。環境が年々変わっているし、文化も変わっている。人口密度が上がっているからだとも思う。

■ 枝廣：温暖化そのものが起きているという状況でいいか。

- ・ B：そういう気がする。
- ・ C：温暖化という言葉そのもので暖かくなっていると思う。出身が北海道だが、エアコンは必要ない。今年の夏は異常に暑く、夏に対応していない家屋なので、家族とそういう話をしたときに、今年は著しいと聞いた。東京はもともと暑い、今年の北海道は異常に暑く、熱帯夜のように聞いた。
- ・ D：ニュースで見ている、年々そういう話が多くなっていると思う。
- ・ E：日本は四季があるので、いいと思うが、それが極端になってきた。昔はじわじわと寒くなってきたが、9月はじわじわと秋の雰囲気が出てきた。雪も降っているとは思いますが、いきなり爆弾的に降ったりするようになった。大阪市内では、昔は雪が積もったが、積もることがなくなった。
- ・ A：実家が、金沢だが、冬は雪が降るところだが、小学生の頃と比べても雪の降る量は減っているし、ツララができなくなった。ツララは冷えないとできない。最近実家に帰っても、ツララを見ない。冬が暖かくなっているのかと思う。

■ 枝廣：温暖化について、このままではいけないと思うか。

- ・ A：いまのところは、そこまで大変ではない、身に迫って大変ではないと思う。このまま同じペースで温暖化が進めばどうかなとは思っている。
- ・ B：それによって、僕の行動を左右しているとは思えない。暑いから、何か僕の判断することが変わるかということ、それで何か変わったことはない。対応して、日々生きていくだけ、という感じ。
- ・ C：これまでその土地土地での、気候に対応した、秋なら収穫など、生活に影響するような変化が、単発ならよいがだんだん代わっていくとなるとわれわれの生活にも影響が出ると思う。都合がいいものもあるものもあると思うが。冬に暖房代がかからないなどあるかもしれないが、夏に暑

すぎるのも困る。冬、冬で寒いところには、それなりの地場産業があるので、それに人間がどう対応するのかが難しい。

- ・ D: 個人としては寿命の仲に困ることはないと思うが、将来の世代には影響を及ぼすと思う。地球レベルではよくない方向に進んでいると思う。
- ・ E: 特に困ったことはないが、蒸し暑いのは嫌。温暖化の時間がかかって起こってきたことなので、防ぐのも時間がかかると思う。
- ・ 枝廣: 温暖化で、昔より気温が上がってきたと。今後もっと気温が上がると思うか。
- ・ B: 温暖化という言葉があって、昔から習ったような人口が増えて砂漠化になって、オゾン層が破壊されるということが頭では分かるが、一方で、地球の周期もある。この期間で判断はできない。
- ・ 枝廣: 人間にせいなら悪化していくとおもうが、自然なら治るかもしれないということでもいいか。
- ・ A: 正直なところ、わからない。温暖化の理由は完全に分かっているわけではないし、すぐに気温が下がるのか上がるのかは判断がつかない。
- ・ C: よくなるのか、悪くなるのかわからないから不安感はある。メディアで、環境意識は高いが、自分たちとは違い、自分たちとは違うところで帰られてしまうとわからない。不安。
- ・ D: 全然考えていなかったが、いわれてみると不安。
- ・ E: 四季がなくなったら不安になる。日本が東南アジア化したら不安。そのときに気づくと思うが。

■ 枝廣: 普段の生活では温暖化が意識に入ってくることはないか。

- ・ B: ない。
- ・ A: ない。
- ・ C: 暑さ。もともと暑がりなので、これ以上暑いと無理。体で感じる。
- ・ D: 夏が好きじゃない。温暖化というところは意識していない。
- ・ E: 毎年慣れてしまう。去年の夏の気温を覚えていない。今年の暑さに今年対応すれば言いと思う。猛暑が続けばメディアがあおるだろうし、寒くてもあおると思う。
- ・ 枝廣: 日々の暮らしと温暖化がどうイメージしているか。
- ・ B: 化石燃料を燃やしている。化石燃料を燃やすと、オゾン層の破壊に繋がる。CO₂が出てくる。
- ・ 枝廣: エネルギー、CO₂、温暖化というつながりは考えるか。
- ・ D: 言われてみると考える。
- ・ E: 広告の仕事をしていると、企業はそれを求めているが、本当かなと思うところもある。仕事だからやっているが矛盾しているとも思う。エネルギーやリサイクル、エコとあるが、だからイベントしなきゃいいのでは、とも思うが、啓蒙もしなきゃいけない。
- ・ C: メディアでここ最近特集を組むので目に入るし、肌でも感じているので気になる。専門家ではないので、そういうことを言われているとそうかなとも思う。実感としては正直ない。
- ・ 枝廣: いつから温暖化という言葉を書くようになったか。
- ・ B: 20年前、社会人になったとき。テレビや雑誌。
- ・ D: 小学校はフロンガスだった。いつの間にか温暖化になった。

■ 枝廣: 温暖化といわれるようになり、自分の行動を変えたことはあるか。

- ・ 一同：ない。
- ・ E：ゴミに関しては分別を意識してするようになった。
- ・ A：温暖化だからという理由で何かをやるということはない。リサイクルだ何だはちょっとやっているが、動機付けが温暖化ではない。
- ・ C：それが理由かわからないが、家電が進化している。電気代が高くついていたのが半分になって省エネになってという。そういう製品を手に入れることによって、自分もメリットを受けるところはある。家電系は買い替えた。テレビ、エアコン。実際には、なかなか実感はないが、カタログ上、以前よりもいいと聞く。電気代の請求の実際はわからないが、気持ち的にはそういうことに乗っかっている。車も燃費がいいやつが出ましたと言われると気になる。
- ・ E、C：車所有。
- ・ A：燃費は気にしない。燃費がいいほうがよいとは思う。テレビも大事に使うのもエコだとは思う。

■ 枝廣：温暖化についての情報源はどこか。

- ・ C：会社の企業としての企業努力。運輸業なので、原因となるものが商売道具なので、車を電気自動車にしたり、効率のよい飛行機を飛ばしたりということでここ1,2年急に変わった。会社からの情報が一つ。それに刺激を受け、世の中こうなんだとニュース番組での特集に興味を持つようになった。
- ・ B：テレビ、雑誌。そうだったのかって、池上彰さんなど教養系番組など。
- ・ A：情報は全然入ってこない。テレビも見ない。会社も、オフィスで働いているわけではないので、入ってこない。
- ・ D：マクドナルドでもレジ袋をくれなくなった。エコバッグを持っていくと喜ばれる。マクドナルドも、昔は紙袋+ビニール袋をくれた。不便だがしょうがない。
- ・ E：メディアの力は強いと思う。企業もそういうのを求めてくるので、身近にそういうのを感じる。新聞テレビから出てくる。どこかが推奨するから起業もPRするのだと思う。
- ・ 枝廣：テレビ、新聞、雑誌は現状、原因、対策のどの情報が一番入ってくるか。
- ・ E：現状。
- ・ C：こういうことをしましたよという、温暖化に対する、例えばクールビズや紙を節約したなどは、環境のためにやっていると聞く。
- ・ D：現状だと思う。
- ・ 枝廣：温暖化に自分たちがなんかやらなくちゃはあるか。
- ・ B：ない。
- ・ D：個人でやってもしょうがない。国が強制的にやるのかもしれない。
- ・ C：日本は意識が高いが頑張ってももっと影響があるところが気がついてくれないとしょうがないとも思う。中国など。幼少の頃、東京は公害のイメージがあったが、今は空気も川もきれい。中国やインドは旅行しても街がスモッグだらけ。それを聞くと、彼らが頑張らないとネガティブになってしまう。

■ 枝廣：世界のうち日本の CO2 排出量は何%だと思っか。

- ・ A：3%
- ・ B：3～5%
- ・ C：そのぐらゐ。
- ・ D：2、3%
- ・ E：0.数%
- ・ 枝廣：世界の一位、二位の排出量を占めてゐる国はどこだと思っか。
- ・ 一同：中国、アメリカ、インド。
- ・ 枝廣：中国、アメリカの順。

■ 枝廣：日本政府の温暖化の中期目標は知ってゐるか。

- ・ D：知ってゐる。
- ・ E：仕事でやってゐるので知ってゐる。
- ・ A：各国で集まって会議をしたことは聞いたことがある。
- ・ 枝廣：2020 年までに 25%だが、数字は知ってゐるか。
- ・ C：知ってゐる。
- ・ その他：知らない。

■ 枝廣：家庭のエネルギー消費量の内訳がそれぞれどれぐらゐかを予想して、パイチャートを書いてもらいたい。

- ・ A：照明、家電、(暖房冷凍調理が同じ)、給湯
- ・ B：冷房、照明、暖房、給湯、調理。冷房がお金がかかってゐる。
- ・ C：照明、家電、調理、給湯、暖房。
- ・ D：冷房・暖房、給湯、照明
- ・ E：照明・家電、冷房、暖房、

■ 枝廣：朝昼晩の食生活はどうか。

- ・ A：自宅で仕事をしてゐるので自炊。
- ・ B：外食かお弁当なので、調理はしない。
- ・ C：朝はなし。お昼が外。夜は時間があれば作る。
- ・ D：朝昼晩外食。週末はたまに作る。朝はマックとか。
- ・ E：実家にゐるときは家にあるものだった。一人暮らしで外食率が上がった。

■ 枝廣：全国の家庭のエネルギー消費量の内訳の平均を見ての感想はどうか。

- ・ A：冷房の割合が小さい。
- ・ C：暖房が多い。

■ 枝廣：暮らしで CO2 を下げましようとなつたときに、できることは何か。

- ・ A：消費するエネルギーの少ない家電に替える。
- ・ C：無駄に付けている家電、必要のない照明を消す。照明は大きい気がする。LEDは高い。

○ 照明

- ・ 枝廣：今使っているのは、白熱電球？電球型蛍光灯？LED？
- ・ B：たまたまトイレか玄関の照明が切れたので、電球型蛍光灯を買った。3,000円のLED買えないわけではないが、このまま40年もこのアパートには住まないと思い、どこかの時点で無駄になるので、これぐらいで手を打とうと思った。何度も買いに行くのも手間なので。何十年で元をとるといふ計算は成り立たないと思う。ざっくりとは計算はした。
- ・ C：一人だと、常に家にいる意識がないので、ついつい普段もないしいいやと思う。簡単なものを選んでしまう。ついつい、その場の手っ取り判断でやってしまう。
- ・ D：電球も、夜も部屋の電気を消している。間接照明みたいなやつにしている。そのほうが眠くなるといわれているから、照明自体も使っていない。
- ・ E：それが良いならLED電球だけ売れば良いが、一生使えるものは企業では売らないと思う。徐々に浸透していると思うが。エコカー減税終わりますといえば企業がCMする、誰かが困るので延長、そのエンドレス。
- ・ 枝廣：持ち家と賃貸は確か違う。
- ・ C：いまだに電球が切れない。
- ・ E：電球切れない。
- ・ C：エコ家電は高い。プリウスも高い。
- ・ 枝廣：最近プリウスも、値段が変わらない。
- ・ E：安くすることで仕打ちを受けている会社もある。首を絞められる会社もある。宣伝費を抑えられることで首を絞められているので、よい還元がされていない。
- ・ C：家ですべての家で太陽光発電を入れようと思う。火災報知機もすべての家になったが、すべての家に太陽光発電というようになったことで、強制的に何かしようという効力ならよいが。いざ個人で付けようと思うと高額。
- ・ 枝廣：義務化とかの法が分かりやすい。
- ・ C：資本主義なので現実には難しいかもしれない。
- ・ 枝廣：スペインでは太陽熱温水器は義務化。太陽光発電は付けられる人付けてねと、
- ・ C：大きなレベルで定まっていないのに、消費者が揺れ動いているような現状を感じる。新しいものを買うときに、自分として疑問が残る。

■ 枝廣：エコ家電に買い替えたのは経済性か。

- ・ C：それもある。乾燥の時間が半分になるとか。結果的に貢献していたと後で気にすることもある。うまく乗せられているということもあるので、もっていき方だと思おう。それぞれが利益というかWin-Winの関係に行くのがいい。
- ・ 枝廣：省エネ家電に買い替えたのは壊れたからか。
- ・ C：壊れたのと、タイミング。勝手にお掃除してくれるエアコンで、手間隙がかからなく、省エネに

もなるメリットもよい。掃除もしなくてよい。購入はしていないが、よいと思った。

- ・ 枝廣：家電を買い替えたタイミングは引越しか。
- ・ E：引越すときにいっぱい買った。部屋の大きさと利便性を選ぶ基準にした。どこの企業も省エネは謳い文句で出ているので、横並びにしたら一緒。予算との兼ね合いで、プライオリティをつくり、テレビが大事なのか、冷蔵庫が大事なのかとか。一人暮らしになってから AV 機器はすごく大事になった。どこの企業も今は同じなので、あとはメーカーによってのデザインやサイズで考えた。

■ 枝廣：テレビや冷蔵庫など、省エネで元が取れるといわれたら買い替えを考えるか。

- ・ B：考えない。
- ・ E：5年後もっとよいテレビが出ると思う。今 3D テレビは買わない。5年後に当たり前になったら買わないといけないし、そのうち配給側がそうになったら買う。そっちがよいのは分かるが、いまここで5万円出せといわれたら無理。Aの商品とBの商品と比較し、5,000円は高いものでも、そっちのほうがお得感があれば買うと思う。
- ・ B：受身で、結果的にエコか、今更そういうものが並んでいるし、昔と比べたら省エネ。分別もそう。クールビズもなったからやっている。自分は受身。そういうものをメーカーが出していき、メーカー側でも利益が出るようになれば、いつの間にか意識しなくても回ると思う。
- ・ C：逆に、一つのを末永く使うことで新しいことを生産しないことによる、新しいことに買えていく反面、代々おじいちゃんおばあちゃんから受け継いだ、というのもあってもよいと思う。生産することによって出てくる副産物もあると思う。完成されたものは進化しなくてもいい。壊れたら修理に出せばいい。物を作らないということもあると思う。
- ・ 枝廣：新たらしい物を作るのにもエネルギーは使うし、廃棄にもエネルギーがかかるのでそうだと思う。

■ 枝廣：住宅断熱やエアコンは賃貸ではできない。自分ではできないが、大家さんがそういうのを考える、エコアパートはどうか。家賃はちょっと高いが、電気代は低いというアパートがあったらどうか。

- ・ A：今の収入から考えると、若干電気代やガス代が低くなるのはよいが、家賃が高いのはちょっと。家賃=光熱費安くなる分で相殺できるとしたら、エコアパートでもいいかなと思う。全体が安くなれば移る。
- ・ B：同じであれば移る。全体的なバランスがある。総合的に安ければ移る。
- ・ D：同じなら移る。
- ・ E：正直なところ、金額は同じにはならないと思う。ぱっと計算してしまう。まったく同じ条件ならよい。そういうように変わればよいと賛成はする。
- ・ 枝廣：エコアパートを政府が作って補助金など付けて、家賃を買わずに運用をするという提案はできると思うがどうか。
- ・ E：もっと庶民的な目線にあわせて対策を考えてほしい。政治家がエコカー乗ったり、もっとお金の使い道などやることがある。

- 枝廣：家電や機器の初期費用を抑える方法、リースはどうか。
- ・ A：今一人暮らしで、今後引っ越すかもしれないので、リースがあってもいい。家電も買ったという人ならいらなと思うが、単身であればあってもいいと思う。
- ・ B：よいアイデアだと思う。(自分がやるかは別) 使うときになったら汚れとかが気になる。
- ・ D：新社会人や大学生ならいい。この年になると、人の使ったものは使いたくない。
- ・ E：家でどうでもいいのは電球だけ。一人暮らしでも、自分の落ち着ける空間にしたいので、借り物より、自分色で納得して買いたい。
- ・ 枝廣：会社だとリースだが、家庭でもっと入れてもよいかと思うが。
- ・ E：会社だからいい。もともとリスクがない。

- 枝廣：皆さんみたいな方々に省エネをしてもらうには、何があれば広がるか。
- ・ C：そういったものに効果があるものは市場の中で高かったりする。嗜好品と必需品との違いで、いまだ冷蔵庫はなければならない。エコ家電は、趣味のほうな気がして、必需品のなかで、買えていけないかと思う。必需品は、好みがない。家具つきの賃貸も最近はあるので、そういう観点から何かないかと思う。
- ・ B：僕は、冬場は厚着する。乾燥するのが嫌だということはあるが…。光熱費の単価を上げたらいいと思う。太陽光発電が同じぐらいにそれである。
- ・ C：アメリカは電気代が安いので、全部家全体で空調になっている。日本は電気代が高いので、まだ電気を気にすると思う。タバコをやめて 10 何年なるが、世界と比較するとタバコはまだ安い。意識の違いがある。
- ・ A：価格設定だと思う。いくら省エネをしても、あまりにも高いと、それには手が出ない。光熱費代も、単価が上がれば、自分の気持ちも上がっていく。そういうところでうまく調整してほしい。
- ・ E：世帯でエコポイントをつけたらよい。家族が多い家はエネルギー消費が多い。使っていない人には所得税を安くするとか。暖房を使わずに、暖かく寝るには羽毛布団にするなどで逆にお金がかかる。そうしたことで安くしてあげたらいい。
- ・ D：温暖化やエコにはそれほど意識していないので、現実的に、そういうことをすることで得になる方法がよいと思う。
- ・ 枝廣：環境税にして、もっと省エネを広げるなどはどうか。
- ・ C：税金の使い道による。それで LED を安くしたり、家の壁に断熱材を入れたり、耐震もやったり。暖房を使わなくてもそれで暖かくする仕組みなど。

- 枝廣：自然エネルギーを導入するための費用を国民で負担するとなり、電気代が毎月現状より 100 円、200 円上がるとなれば、受け入れられるか。
- ・ B：そのぐらいの程度ならいい。
- ・ D、A：(同意)
- ・ C：そういうのは飛びつくと思う。売らなくてもよいとは思いますが、自分自身で電気代がゼロ円であればよいと思うが。
- ・ 枝廣：負担感を聞きたい。国民みんなで負担しようといわれると、つきいくらまで負担できるか。

- ・ B：月 1,000 円以下。
- ・ A：月 1,000 円以下。
- ・ C：月 1,000 円以下。
- ・ D：月 500 円以下。タバコ代も上げられた。
- ・ E：月 100 円。どうせ、年々上がると思うし、当たり前になってくると思っている。結局、国民ばっかり負担していると思う。国民のなかでも、負担していない人もいるし、中国やアメリカで CO2 を減らしてもらったほうが早いと思う。

■ 枝廣：政府の温暖化政策へのメッセージはあるか。

- ・ C：1 人でも多く声を聞いて取り入れてほしい。それぞれの思いは違うと思う。統一した方向性を決めるには、一人でも多くの人の声を聞いてほしい。我々も逆に、意見を言わなければならないと思うが。
- ・ E：広めるのはお金もかかると思うが、かかるお金はかかる。良いことをやっているから安くしなさいというのは間違っていると思う。一部の人しかそれは認められていない。環境も開発費がすごくかかっているはず。いかにリーズナブルにやるかというところかもしれないが、新しいことを開発したほうもお金がかかる。
- ・ B：お金はかければよいと思う。ぶれずに政府がこの方針でいくと前向きに本気でまわしていくことが必要。僕みたいな受身の人間もたくさんいると思う。意識を挙げるには宣伝活動にお金をかけて、まわしていくものだと思う。
- ・ A：庶民の意見を汲み取ってくれるともっとよい政策になるのかなと思う。上の政治家や役人だけが考えたものがベースになり、そういう人の生活は我々の生活と乖離している。いろんな意見を取り入れてほしい。
- ・ D：国を挙げてやるのだから、一人ひとりの国民に温暖化を浸透させるようにすべきだと思う。

6. 既婚世帯女性（東京）

■ 趣旨説明

■ 自己紹介

■ 枝廣：「温暖化についてどう思いますか？」と聞かれると、どう答えるか。

- ・ E：年々、暑くなっていると思う。外に出る仕事をしているが、毎年、「今年暑いよね」という会話をしている。冬も寒くなっていないと肌で感じた。
- ・ D：子どもが野球で朝から晩まで外にいる。子どもが入団した7、8年前は手もかじかみ、寒い日がたくさんあったが、最近は寒い日があまりない。意外と大丈夫な日が多いと感じる。後は、雨の降り方が違う。以前は、夏は夕立があったが、最近はスコール的ではなく、長い期間日本のあちこちで雨が降るようになった。地球の何かと関係あるのではないかと感じる。
- ・ C：夏に学校にクーラーがついた。昔は贅沢だったが、近年はあまりに暑く、まともに授業もできない日がある。温暖化は、地球が本来の姿で温暖化しているのもあるかもしれないが、人為的な要因で加速していると感じる。仕方がない部分もあると思うが、人間の生活で止められるのではないかと思う。
- ・ B：「温暖化＝便利化」の代償。昔と比べると電化製品が増えて、主婦が楽になった。クーラーが当たり前に一部屋に一台ある。その代償が気候の変化にでてきたのではないか。夏はすごく暑くなったが、更にそれでクーラーをさらに使う。女性はカーディガンを手放せない。電車も冷っとする。過剰なサービスが著しくなっており、その積み重ねの結果だと思う。
- ・ A：ニュースを見ると、あちこちで地震のニュースがある。阪神大震災も姉が体験した。新潟もその後起きた。あちこちで地震が起きていることは地球が怒っていると思う。昔と今の違いを肌で感じている。宮崎出身で、暖かいところで育ったが、気温の差がなくなってきたと思う。日常生活の積み重ねの結果だと思う。

■ 枝廣：夏は暑く、冬も暑くなるという肌感覚で認識しているのか。

- ・ B：子どもが野球をやっていたので、冬は防寒にコートを着たが、思ったより寒く感じないことが多い。冬の名物を見ずして、冬が終わるのかと思う。昔、竜巻は考えられなかった。
- ・ 枝廣：天候を含めておかしいと思うのか。懐疑論の人や、信じて何もしないという人もいるが。
- ・ A：何かしないといけないと焦っているが、何もしていない。日常何を食べるのかは気にしている。食べることで環境がよくなる。生命保険を社会貢献につながるものにしていく。何かにつながることを行うので精一杯。
- ・ E：しょうがないと思うところもあるが、何かしないと海面が上がり、大陸が無くなっちゃうと思う。今はいいが、子どもたちの世代にはなくなっちゃうのかという不安もある。私のレベルでは何もできないが、変えていかなければ未来が危うい。
- ・ D：何かしなくてほしかったときに電気やクーラーを消す。その一時はやるが、心のどこかで、国がどうにかしてくれる、たくさん CO2 を出している企業があって、そこを何とかすればよいのでは思う。自分の問題ではなく、大きなところで何とかしてと他人任せにしてしまう気持ちもある。

自分が必死にやるより、他人任せの気持ちが大きい。

■ 枝廣：温暖化対策をこまめに行う心がけ行動のきっかけは何か。

- ・ D：テレビで氷河が崩れて大変だと思ったとき。友人に聞き、環境問題に取り組んでいる人がいると思ったときに、やらなくてはと思うが、その友人とあまり連絡を取らなくなると意識しなくなる。
- ・ C：情報に触れたり、子どもが学校でパンフレットを持ってくるとやる。しかし、できることは、ゴミをリサイクルしたり、エコバックを持つなど。後は、他力本願ではないが、電車のクーラーを下げたらいいとか、企業がもっと考えてクールビスをしっかりとしたらよいと思う。スーパーも寒い。「エコ、エコ」というが、本当にやっていると感じないので、もう少しやってくれてもいい。
- ・ 枝廣：このままじゃいけないと思うからか。
- ・ C：このゴミはどっちだろうと考えているときは、常に頭にある。
- ・ B：家庭の3人のなかで、エコ活動しているのは息子と私で、主人が浪費家。帰ってくると、夏はクーラーをリビングと自分の部屋と両方つける。クーラーを使っていない4月と今の電気代の違いを見せて、あなたの分ですよと言った。他には、電気のつけっぱなしはお互いで指摘しあったり、ゴミを分けられない人は「ダメ人間」という。学校でそういう活動をしてくると、子どもが敏感になる。学校では缶のフタ集めや、服の回収を定期的に行っている。

■ 枝廣：温暖化を止めるに、政府や企業は何をしなくてはならないか。

- ・ E：ちょっとの我慢が大切。客としてファミレスに来ると暑いけど、しかしドリンクバーで2、3時間いる人は寒いとなる。中で働いていると暑い。お互いでちょうどよい温度にするのがいい。
- ・ A：子どもが小学校に入る前に、子どもたちにどういう社会を用意すればいいのかと、温暖化や環境問題に悩んだ時期があった。結果、どんな時代が来ても生き延びられるように、農業にした。今ではみんな社会人だが、畑に行きたいと今でもいう。人が何を食べて生きているのかは、地球のためには大切なこと。造ることと、消費していくことを同時にできる人が増えるのが大事だと思う。

■ 枝廣：温暖化を意識してから自分の行動を変えたか。何が変わったか。

- ・ C：たまたま車を前から持っていなくて、温暖化の話を知り、今後は持たないと思う。便利だが、ガソリンも使うし、排気ガスも出す。住まいが中野なので車がなくてもいい。うちに限っては、車を持たずに電車や自動車でも今後はやっていく予定。
- ・ D：日々こまめにやっていることはない。カーボン・オフセット葉書は、何円かでも足しになればいいと思い、買った。
- ・ A：水。生活排水が川を汚さないように、友達の紹介で、自分の家では浄水器をつけたり、洗濯洗剤もやめた。温暖化という意識より、薦められたから。
- ・ B：「エコ意識＝家庭の生活費」。家族の電気代の節約から始まった。きっかけはエコ意識か、生活費の節約かどっちかわからない。車は、ちょっとした軽い気持ちで使っていたので処分した。静岡に年に数回行くときは、車で掃除道具を持っていったが、ほうきを置き、新幹線にした。プライベートでも電車を使うことにした。電車は、通勤ラッシュのときは暑いのだろうが、空いて

いる時間はもっと温度を下げてもいい。デパートもスーパーの生鮮食品以外のところももっと上げていい。男性の感覚と女性の感覚のクーラーは違うので、その中間を取ってほしい。慣れるとクーラーはエスカレートする。我慢の中間点をデータ化し、一定化してほしい。加え、東京はコンクリートが、夏暑くさせる原因だと思う。タイヤの廃材を道路にするのは土にもやさしいと聞いた。コンクリートではなく、土にやさしい素材にしてはどうかと思ったことはある。

■ 枝廣：車、モノを買う時、水。温暖化対策と生活費の削減は、イコールだと思うか。

- ・ 一同：はい。
- ・ 枝廣：電気を消したり、クーラーを使わないようにすることはするか。
- ・ E：エアコンと使わないと光熱費が下がる。道路に面しており、窓を開けていると、インターホンの音も聞こえない。夜は窓を開けると涼しいが、うるさいので、一人1個、アイス枕を購入した。寝る前1時間だけエアコンにして、寝るときはアイス枕を使っている。
- ・ B：ベッドのシーツの下に入れるジェルパットを購入した。暑くなるのを待ち、主人のシーツに忍ばせた。まだ暑くないので、寒いといっている。費用は8,000円。真夏だと、子どももクーラーをつけるが、タイマーが切れると主人は目が覚めるので、夏の夜はつけっぱなし。ジェルパット効果があるかはこれから。寝苦しくない夜にセットしたら冷えすぎるよう。
- ・ A：ジェルパットはうちも買った。使い心地が固すぎたので、娘の主人にあげた。10,000円ぐらいした。
- ・ B：ジェルパットは保冷材のジェルが、キルティング加工されているもの。常温で冷たい。
- ・ A：夏の暑いときはジェルパットに熱がこもったので、冷蔵庫に入れた。
- ・ B：小さいサイズのと大きいサイズを子どもと主人に購入。
- ・ C：夏は子どもは寝相が悪く、勝手に動き回るが大丈夫か。
- ・ B：子どものものは使い始めて3日目で薬剤が出てきて、シーツがベタベタになってしまった。枕のタイプもある。

■ 枝廣：温暖化について、どういうところから情報を得ているか。テレビ、友達から聞くがでたが、どこから聞か。

- ・ C：新聞。購読している新聞では頻繁にシリーズを組んでいる。
- ・ A：水（浄水器）を購入した会社のセミナーで温暖化対策がある。水だけではなく、環境のセミナーで、そこからテレビの情報も入ってくる。会費は500円（1回？1年）ぐらい。
- ・ B：7割がテレビで後は学校広報。学校の取り組みや、品川区の活動が入ってくる。子ども経由で来るとやる姿勢は見せる。
- ・ E：勤務先のレストランではお箸を、割り箸からエコ箸にした。ティーバックも茶葉に変わった。これまでは、割り箸が大量のごみになっていたのがなくなり、ホチキスと紙に分別していたティーバッグも、茶葉として生ごみでそのまま捨てられる。情報は、お店の本部から店内通知として来て、資源の問題のために変えるそう。お客への説明もそのようにする。
- ・ D：テレビが多い。CMなど。東京ガス、東京電力の歌は耳に残る。
- ・ 枝廣：友達の間で温暖化の話はするか。

- ・ C：世間話で「最近暑い」などの話はする。
- ・ B：友達の話では出ない。学校の活動の内容ではする。
- ・ A：使い分けている。職場では環境の話はしない。他の人からもほぼこういう言う話ではない。環境に関心があるという自分の感じは出ていると思う。何かの機会の折に、話ができたらいいとは思う。
- ・ E：話題としてはほぼ出ない。暑いね、温暖化だからしょうがないよねという風に、理由として使う。

■ 枝廣：日本の中期目標は知っているか。

- ・ B：2010年10%、2020年50%。それがどれぐらいかは知らない。家庭がどのぐらいかは知らない。テレビではそれが無謀といていたので、尋常じゃない値だとは思っている。家庭での電気を消すなどの取り組みでは到底到達しない割合だと思う。
- ・ D：鳩山さんの25%のことか。テレビでシミュレーションをした番組を見たが、無理、無理という感じだった。少しの我慢じゃなくて、ものすごい我慢だった。そうなると、無理だと思う。これならできるかもという数字と、そのために家庭にこれをしてくださいと具体的に示してもらおうと、やってみようかなという意識付けにはなる。
- ・ B：基準を作ってくれと意識付けはできる。けど、場所によってできる、できないがある。家庭のクーラーの話は、土地的に田舎の方では通し風ができる。地域でやり方が違う。
- ・ C：皆さんと同じ。何%と言われてもピンとこない。まともに数値について考えたことはなかった。
- ・ A：誰かがやってくれる数字で、適当に目標を作ってやるんだと。我が身との関連性がない。

■ 枝廣：中期目標は、2020年に25%。今、その達成のためのロードマップを作ろうとしているが、「ロードマップ」や「基本法」を聞いたことあるか。

- ・ B：このヒアリングの案内メールを見た。
- ・ C：このヒアリングのためにちょっと見たが、長くて分からなかった。まじめに読まなくてはならないので、中身までは見れない。
- ・ E：初耳。夜は仕事にでるので、テレビは全く見ない。ネットもやる暇はない。ちゃんとした情報では入ってこないで、周りで誰かが話しているのを聞く程度。
- ・ A：初耳。

■ 枝廣：日本のCO2のなかで家庭の割合は自動車を除いて何%だと思うか。

- ・ E：50%
- ・ D：30%
- ・ C：30%
- ・ B：40%
- ・ A：40%
- ・ 枝廣：家庭からは13%。
- ・ A：少なく安心した。
- ・ B：それ以外のところでたくさん出しているのか。家庭の汚水はもっと問題だと思っていた。

- ・ 枝廣：自動車も家庭の乗用車を入れても 20%。家庭から出ている CO2 はどこからでているのか。何をやったり、何を使うと出ていると思うか。
- ・ C：ガス
- ・ D：電気
- ・ A：それぐらいしかわからない。
- ・ 枝廣：ガスは何のために使うか。
- ・ A：料理、お風呂
- ・ B：冷暖房
- ・ 枝廣：ガスは食器洗い用のお湯として台所でも使う。電気は何のために使うか。
- ・ B：照明と冷暖房、テレビ
- ・ D：パソコン。家電製品一般。

■ 枝廣：実際に家庭でのエネルギー使用量の内訳はどうなっていると思うか。

- ・ B：冷房が違った。
- ・ D：冷房がびっくり。
- ・ B：電気代がすごく違うのに。
- ・ A：使う時期が短いからか。
- ・ B：暖房は時期が長い。
- ・ A：調理が少ない。
- ・ C：照明、家電が少ない。
- ・ B：給湯はそのぐらいかと思う。うちは外に干せないなので、ガスの浴室乾燥機を使い、室内干しをしている。洗濯機でも乾燥機が備え付けになっているが、時間が掛かる。

■ 枝廣：実際、家庭でどうやって減らせるのかのアイデア出しをしたい。どういうことができそうか。

○ 暖房

- ・ C：カーテンを閉める
- ・ D：ホットカーペットの下にアルミのシートを引く。
- ・ A：アルミシートは絨毯の下に敷くだけで違う。お風呂のお湯にも保温シートを掛ける。
- ・ B：シートをお尻のサイズに切り、座椅子サイズにいるのもいい。野球の時も地べたに座るのは寒いので、シートを敷く。
- ・ C：靴下を履く。
- ・ D：プチプチを窓に貼る。窓際のヒヤっとしたものが少なかった。冬の間は両面テープで貼る。
- ・ B：デザインっぽいのがあれば売れると思う。
- ・ 枝廣：遮熱シートもある。
- ・ A：家族分散しないで集まってすごす。
- ・ 枝廣：設定温度は考えるか。
- ・ A：家族が上げていると注意する。
- ・ B：汗をかくまでは不要。

- ・ A：25度にしている。
- ・ 枝廣：環境省が示している冬の冷暖房の設定温度は知っているか。暖房では18度と言っている。
- ・ 一同：寒そう。

○ 冷房

- ・ D：可能な限り窓を開ける。
- ・ C：遮光カーテン。朝だけ閉める。午後は窓を開ける。
- ・ A：家の裏にゴーヤを植えた。緑のカーテン。
- ・ B：使わない。
- ・ C：エアコンをなるべく使わず、扇風機にする
- ・ B：家の中の熱中症も問題になっている。我慢しすぎて熱中症になるのは嫌なので、一人のときは公共の施設にする。マンションの中にも公共スペースがあり、本を持っていく。午前中に家事を済ませ、2時過ぎぐらいまでは避難する。その時は窓を開け放しにする。一人のためにクーラーをつけるのには抵抗がある。

○ 給湯

- ・ A：家族の時間帯が違うので、お風呂じゃなくてシャワーを使う。外国生活もあり、シャワーには慣れている。
- ・ C：うちはお風呂が好き。入る時間帯が別々なので、追い炊きしてしまう。お風呂ぐらいゆっくりしたい。本当はもっと何かできるとも思う。アルミのシートがあるが、子どもの邪魔になる。
- ・ D：昼間に使わない時間はスイッチから消しておかないと、水だけでいいのにお湯をつい使ってしまう。夏場は電源を切つてしまえばよいのにやっていない。
- ・ E：暑くなるとほとんどシャワーだけ。子どもがお風呂掃除を嫌がる。シャワーヘッドを節水タイプにした。ボタンで水がオンオフできるものにしたが、効果があまり見られない気もする。シャワーヘッドは980円。
- ・ B：冷房を使わない時期はブレーカーから落としてしまう。切れるものはなるべく切りたい。いつもシャワーだが、時々溜め湯する。自分は暑い湯が好きで、子どもが冷たいのが好きなので順番的にはでちょうどよい。主人はシャワー。シャワーの水が温くなる間は、湯船に溜めて、掃除に使う。

○ 調理

- ・ C：圧力鍋で調理時間を短くする。
- ・ A：冬はガスストーブの上でおでんや鶏がらスープを取る。
- ・ B：料理をいっぺんにやる。主人から、家で食べると連絡が着てから作るので、いっぺんに切り置きしておき、火に掛ける。
- ・ D：ストーブがある時は使うようにしている。保温鍋も手だとは思いますが、高い。1万円は超えないと思う。
- ・ C：ご飯を炊いたらすぐ炊飯器のスイッチを切る。

- ・ E：鍋から炎が出ないようにする。側面の水を拭く。乾麺を買わずにゆで麺にする。

○ 照明、家電

- ・ D：主電源を切る、コンセントを抜く。
- ・ B：ブレーカー。蛸足を作らないのもよいと聞いた。
- ・ A：長く、手元でスイッチが切れるタイプを使っている。
- ・ 枝廣：テレビを見る時間を減らす対策はやっているか。
- ・ C：子どものために（教育的見地から）制限はしている。
- ・ A：リビングと食堂が同じところにあり、テレビ見ながら食べられるところがあったが、引っ越してからやめた。音がないのがダメなので、ラジオにした。息子の理解がある。
- ・ C：食器洗い洗浄機はどうか。手で洗うよりエコだといわれているが、エコにつながっているのか。
- ・ 枝廣：食器洗浄機は水の量だけでは減る。電力がどれぐらいかはわからないが、長い時間は使わないので多くはないだろう。
- ・ C：主人が洗う係で、少ない量でも食器洗浄機を使うのでもったいないと感じるが、文句を言うとうやってくるので言わない。
- ・ 枝廣：電気は分かりやすいが、お湯はなんとなく使うので、意識が低いのではないかと思う。実際にどこでお湯を作っているのか知っているか。
- ・ C：ベランダにある。音がなる。
- ・ B：うちもそう。
- ・ A：家の裏。
- ・ E：マンションの共同のもの。
- ・ D：お風呂場の後ろ。
- ・ 枝廣：給湯器はガスか、電気か知っているか。
- ・ 一同：ガス。

■ 枝廣：温暖化を防ぐために、家庭でできることとして、こまめな行動と買い替えがある。先ほどは、買い替えについて出てこなかったが、CO2を減らす買い替えのアイデアはあるか。

- ・ A：エコ家電、エアコン、冷蔵庫、洗濯機。
- ・ D：テレビ。
- ・ 枝廣：エコ家電のエコポイントは知っているか。
- ・ 一同：知っている。
- ・ B：マンションでも設置できる太陽光発電があればよい。ソーラータイプの製品が出てきたら今後買う。また、太陽光の時計をもらった。電波でも正確な時間になる。テレビをつけずに朝は正確な時間がわかる。電気を使わない製品を増やして欲しい。家電は今、買ったばかりなので、新しく買い替えるのは難しい。今持っているのでできるものならできる。
- ・ D：車は。ハイブリッド、電気やガスがある。
- ・ 枝廣：うちの中の子を見て、買い替えられそうなものはあるか。
- ・ A：電球

- 枝廣：電球を白熱電球から電球型蛍光灯、LED に買え替えたことはあるか。
- ・ A：LED は主人が買ってきた。去年引っ越した時に、テレビ、車もエコカーにした。
- ・ B：リビングも LED にしたが、暗くなってしまった。LED 電球は、ある方向だけは照らせるが、ほかの方向は照らせない。失敗したと思った。マンションの理事をやっていたが、館内の理事会で館内の照明を全て LED にするという話が出て、回収年収などを計算してもらった。そのときにやろうかなと思った。
- ・ 枝廣：LED は長い目で見て良いと思ったのか。
- ・ B：そうだったが、使えるものを捨てるのがよくないのではないかという話と、開発段階の LED では用途不足という話が出たため全部を一気に取り替えるという話はなくなった。結局、将来は値段も低くなるので、もっと子を見ようという話になった。
- ・ C：うちは普通の電球を使っている。LED は高いのか。
- ・ B：10 年以上は替えなくてよい。ソケットも替えなくてよいという話だった。
- ・ 枝廣：省エネ型電球は 1,000 円以内。LED は 3,000 円台。
- ・ C：うちはすぐ切れるので、あわてて買うときに安いを選んでしまう。よい話を聞いたので検討する。
- ・ D：電球型蛍光灯を使っている。買い替えのタイミングに、電気代 4 分の 1 の表示を見て選んだ。
- ・ E：スイッチを付けてすぐ明るくならないが、電気代が安くなるというのを主人が買ってきた。電球はトイレと洗面台とお風呂しかない。トイレにつけたら失敗。すぐに明るくならないおかげで子どもが汚すようになった。
- ・ 枝廣：普通の電球と、省エネ型電球では 10 倍ぐらい元値が違うが、電気代を見ると 4 年半ぐらいで省エネ電球のほうが 9,000 円ぐらいお得になる。それを知っていたらどうするか。
- ・ C：お徳な方を買うと思う。いつも、そうしたいと頭の中にはあるが、すぐに買い替えが必要なとき、たまたま持ち合わせがないと、とりあえず安いものを選んでしまう。

- 枝廣：エコ家電に買い替えたのはいつのタイミングか。
- ・ A：引っ越したときに替えた。今はエコポイントがつくから今のうちに買おうよということにもなった。
- ・ 枝廣：電気代のために安くしようという話にはならないか。
- ・ E：エアコンは 10 年も使っているので、買い替えようと思うが、1,000 円、2,000 円で買えるものでもないで、手が伸びない。検討していると夏が終わってしまう。
- ・ 枝廣：省エネ型がよいと言われてもポンと買えるものではないだろう。どうなっていれば、買い替えようと思うか。
- ・ C：冷蔵庫も洗濯機も結婚当時のままで 10 年以上使っている。買い替えるのがエコなのか、使い続けるのがエコなのか。エコだから買い替えようっているよりは、ガタが来たから買い替えようという感じ。次はエコを検討するかもしれないが、今敢えて環境のために買い替えるというのはい。
- ・ 枝廣：省エネ型のほうが電気代で見ると、家計が助かるという切り口ではどうか。

- ・ C：あとは、買い替えの面倒くささがある。冷蔵庫は1日とないとやっていけない。洗濯機も小さいといいながら使い続けている。これこれと言って不便が無ければ取えてやらない。
 - ・ 枝廣：お店で説明を聞く面倒さか。
 - ・ C：それもある。
 - ・ 枝廣：買い替える以外の方法として、リースやローンがあるが、よい仕組みのアイデアはあるか。
 - ・ E：景気回復。家計に余裕できればいい。いまのような状況では、ボーナス一括で買おうという踏み込みができない。
 - ・ C：法人だけでなく、個人でリースもあればよい。
 - ・ 枝廣：リースやレンタルでは処分の面倒も抑えられる。
 - ・ D：エコポイントは買ってポイントが別につくのはよいと思う。しかし、買い替えの時期に来てればいいが、まったく今のものに不便を感じていないので、ポイントが付いていても、今は買い替えない。
- 枝廣：太陽光発電は、は今補助金があるが200万ぐらいは初期投資が掛かる。しかし、それをつけると電気代が安くなるし、余剰電力は売れる。太陽光発電がベランダに設置できるとしたら、付けてみたいか。
- ・ B：付けてみたい。実家は30年以上前から太陽熱温水器をつけている。また、物を、大事に取っておくので、冷蔵庫は4台取ってある。一人暮らしや弟のものなどもあるが、使わないものはスイッチを切り、貯蔵庫にしてある。使っているものは、40年以上のもので、使えるものを捨てたがらないし、愛着のあるものはなかなか交換しようとしなない。そもそも「買い替えがお得だ」「対策の効果がある」という知識をつけようとしなない。経済的には損をしているのにな、と思う。
- 枝廣：自然エネルギーを導入するための費用を国民で負担するとなり、電気代が毎月現状より100円、200円上がるとなれば、受け入れられるか。
- ・ E：上がった分が、必ず温暖化対策のために生かされるという前提ならよい。額が気になるのは、値上がったそのときだけで、普通に慣れると忘れる。ひと月200円上がると言われると、最初気になるだけだと思う。
 - ・ A：1,000円、2,000円はどうでも構わないが、目的がはっきりしていることが大事。国の政策で、このことが今大事だと表明し、税金を取るとよい。保険料は明記して取っているが、あのような税金の上がり方をもっと表に出し、税金で社会を作っているという意識付けをすべき。若い主婦は500円でも大きな額だと思う。子どもたち、孫たちのために、お金持っている人に払ってもらうとか使用頻度が高い人に払ってもらうのがよい。
- 枝廣：子どもたちや将来のために、CO2排出削減をするとなり、7年以上の家電は買い替えてくださいなど、買い替え費用が掛かる時代になってきたら、どのぐらいの額を負担しようと思うか。条件などはあるか。
- ・ E：負担をしたいとは思いますが無理。毎日ご飯を食べていくのが精一杯。
 - ・ 枝廣：後から電気代が安くなる分を先払いしてくれるなどのしくみではどうか。

- E: そうなれば考える。
- D: 同じ。5万なら出せるかもしれないが10万を超えると厳しい。補助があれば、決められるかもしれない。
- C: 補助があれば考える。負担額は買い替える物と重要度による。すぐ使わなくてはならない冷蔵庫などであれば、半額や3割ぐらいまで。さし当たって必要でないものであれば、半額ぐらいまで出ないと替えない。
- B: 必要性のあるものならよいが、車検のような制度のあるものなら、特か損かを見る。買うことで、省エネでいくら得をするのか、元が取れるかが分かるならよい。7年までにポイントをもらったとしても、得でなかったらダメ。買い替えが必要なく、電気製品じゃないものであれば若干流行の物でも買う。
- A: 車検みたいなものはあってもよい。国の政策として、社会がよくなるのであればよい。そのときに、犠牲にしてまでもやる必要はない。冷蔵庫を買ったときに5万円戻り、負担を感じなかった。そういう制度が必要。生活の水準に合わせた国の補償が必要。

7. 定年後世帯（東京）

■ 趣旨説明

■ 自己紹介

■ 枝廣：温暖化と聞くと、どんなイメージを持つか。

- ・ A：暖かくなる。この前の夏はひどかった。暑い夏は温暖化のせいだと思う。
- ・ E：そう。水面が上がってくる。暖かいのはよいが、逆に冬がものすごく寒くなり、極端になると、季節感が急に薄らいでくる気がする。
- ・ B：海外に長い間行っていたので、感覚が鈍くなっている。40度ぐらいのところ、カンボジアにいた。今年もそれほど暑さを感じなかった。寒いのはだめ。
- ・ C：私も海外に行っていた。タイと比べても日本のほうがよっぽど暑い。
- ・ D：湿度が違うのか。
- ・ C：日本の8月は湿度も高い。25年前にタイに行ったら、タイのほうが暑いと思ったが、今年も日本のほうが暑いと思った。
- ・ 枝廣：昔と比べて変わったか。
- ・ A：親父が、「今日は30度だ」といっていたことを覚えている。昔は、夜寝るときは開けっ放しにしてもいい風が入ってきた。今、30度といわれるとほっとしてしまうのはおかしい。
- ・ D：風が違う。夏でも夕方になると風が吹いてほっとしたが、いまは違う。
- ・ E：道路も全部コンクリートで、舗装されていて熱がこもる。
- ・ A：昔はいろんな虫も寄ってきた。コオロギが聞こえて感激した。
- ・ C：確かにそう思う。エアコンもつける。気象庁で「今日は何度」といっても、コンクリートの上ではもっと温度が高い。建物の変化で温暖化になっているのかと思う。
- ・ 枝廣：温暖化は気温が上がる、氷河が溶けると聞くが、それ以外はないか。
- ・ A：ツバル。
- ・ B：湿気。同じ気温でも湿気がなければあまり感じない。
- ・ D：今年だけ異常ならいいが、毎年この暑さが続くと大変。
- ・ E：作物すべてに影響がある。海流で魚が採れない。
- ・ 枝廣：この最近、もっと温暖化がひどくなると思うか。
- ・ E、D：悪化する。
- ・ A：短期的に見ればこの夏は異常で、来年はそんなことはないと思うが、右肩上がりで行くのではないかと思う。
- ・ B：同じに感じる。今年も異常だが。右肩上がりで行くと思う。
- ・ C：確かに、100年前に比べると全体的に上がっていると思う。毎年徐々に温暖化になっていると思う。

■ 枝廣：温暖化は何が原因だと思うか。

- ・ A：いろんな理由の複合。

- ・ E：気圧配置など。
- ・ C：人的な部分もあると思う。しかし、それがそんなに大きいとは思わない。
- ・ A：ブッシュは京都議定書を批准しなかったが、その理由は温暖化の原因は人為的なものではなく宇宙のものだといっていた。
- ・ D：先日、温暖化のお手紙をいただいたが、知識がないので雲をつかむようなお話で行って今回参加できるのかと思った。企業だけのことだと思っていた。そのぐらいの知識しかない。個人で温暖化をどうしていいのかわからない。自然が人為的に壊されるのは、あると思う。
- ・ A：ロシアで35度で水に飛び込み死んじゃったなどの話を聞くと、孫とかその先はどうなのかと思う。

■ 枝廣：この先のことを考え、これから悪化するとしたら、このままじゃいけないと思うのか、どうか。

- ・ A：できることがあればやらなくちゃいけない。
- ・ E：大なり小なりやらなくちゃいけない。
- ・ A：幸いにもあと10年ちょっとしか生きられないので、ラッキーかもしれない。我々にできるのは大したことがないが心がけなくちゃいけない。
- ・ C：温暖化といわれても漠然としている。温暖化に繋がるかわからないが、エコロジーについて個人でできることを積み重ねていくしかない。
- ・ B：植林。日本だけではなく、木が少なくなってきた。東南アジアでも、戦争でひどいことを受け、ベトナムは枯葉作戦を受けた。

■ 枝廣：温暖化と言われるようになり、具体的に行動を変えたことは何か。

- ・ A：車の運転。温暖化とタイミングが重なったが、親父の運転を見ていると危ないのでやめろといわれ、せがれに車を譲った。通勤は電車にした。レジャーや子どもに会いに行くときに車を使っていたが、やめるように心がけている。
- ・ 枝廣：年齢的なタイミングと温暖化が重なったのか。
- ・ A：たまたま車庫入れを2回続けて失敗した。年貢の納め時と思った。
- ・ E：主人がエコカーに切り替えた。生ゴミをコンポストに入れ腐葉土にしている。ソーラーにも助成金がついているので、勧誘を受けたが、考えてはいる。家は建てて間もない。温暖化のことで助成金がついてるので、去年の9月にエコカーに替えた。主人が70歳を超えて、もう車も要らなかったが、半分好奇心で、タイミングよく買い替えた。前の車は10何年乗った。それほど距離は乗っていなかったが最後の車ということで買えた。
- ・ C：リタイヤしてから、家のごみ出しの担当になったので分別を覚えた。リタイヤしてから逆のこともするようになり、リタイヤに備え、車は四輪駆動のハイオクにして、ゴルフを始め、陶芸もリタイヤのちょっと前から始めた。年2回は釜で薪を炊く。
- ・ E：マイ箸、マイバックもやっている。なるべくレジ袋を断るようになっている。
- ・ B：家内の実家が山梨で、農業をやっている。1ヶ月で1m草が伸びる。小さいうちに草を刈ればいいが、そんなこともできず刈った草を燃していたら近所に怒られたので、ゴミ処理場に直接持ち

込むようにした。草を燃さず、何か別のものに使えるのかなと考える。燃すので温暖化にも影響する。昔のように、草を家でも肥料にしたり、家畜に食べさせたりもしたい。これだけで結構変わると思う。

■ 枝廣：温暖化についての情報はどこから入ってくるか。

- ・ A、E：テレビ、新聞。
- ・ C：市町村の広報誌。
- ・ B：回覧板。
- ・ D：意思がないと情報が得られない。
- ・ 枝廣：友達と温暖化の話をするか。
- ・ D：挨拶以上には進んでしない。
- ・ C：エコロジーについては話すこともある。例えば、運転でもエコドライブ、ガソリンのうまい使い方について話す。話すのは仲間や飲み友達や陶芸の仲間など。
- ・ D：お米のとぎ汁は下水を汚すので、無洗米のほうがよいなどはあった。いつものお水の量とは違うので面倒くさくなった。
- ・ E：無洗米は、スーパーで陳列されている。
- ・ D：私は無洗米については、友達から聞いている。
- ・ A：ゴミ処理は自治体により差がある。
- ・ D：私の住んでいる市町村は分別は全部一緒。同じ県内でも分別数が違う。

■ 枝廣：日本政府の温暖化の削減目標は知っているか。

- ・ E：25%と知っている。
- ・ A：学校でもグリーンカーテンとやってやっている。
- ・ A、D、E：25%削減値は知っている。
- ・ 枝廣：中長期ロードマップは知っているか。
- ・ 一同：知らない。

■ 枝廣：温暖化と暮らしの電気とガスとの関係性やつながりについては聞くか。

- ・ A：ぼんやりとはある。
- ・ C：会社にいるときは、組織としてそういうことを目指し、クールビズをやっていた。会社にいるときはなんとなくそういうイメージはあった。CO₂を減らすにはこういうことだと分かっているが、個人の生活でどのぐらい貢献できるのか、リタイヤしてピンとこなくなった。

■ 枝廣：家庭のエネルギー消費量の内訳がそれぞれどれぐらいか、予想をパイチャートを書いてもらいたい。

- ・ A：調理、冷房の順。
- ・ B：照明、家電。暖房、冷房、給湯で3分の1ずつ。
- ・ C：調理と暖房が多い。

- ・ D：照明は朝からつけている。その次は、暖房と冷房、給湯、調理の順。
- ・ E：調理、照明、家電、冷房、暖房、給湯の順。

■ 枝廣：全国の1世帯あたりのエネルギー消費量と比べての感想はどうか。

- ・ E：調理が少ない。
- ・ A：冷房が2%だって！暖房より多いと思った。
- ・ C：この例が今年のではないからだ。
- ・ 枝廣：冷房は使う期間が少ないのでエネルギー消費も少ない。
- ・ A：給湯はやたらとでっかい！
- ・ E：お風呂がでっかいんでしょ。
- ・ B：暖房の割合が大きいのは、北海道の人が多からか。
- ・ C：この例の年は冷夏だったんじゃないか。
- ・ 枝廣：例の割合は、毎年大体変わらない。
- ・ A：去年までは冷房はつけないようにしていた。今年はつけないと死んじゃう。
- ・ C：うちは夫婦だけなので、毎日スポーツジムに行き、風呂に入っているんで給湯はない。

■ 枝廣：温暖化に対して家庭で何が対策としてできそうか。

○ 家電・照明

- ・ E：こまめに消す。
- ・ A：こまめに消すっていうのは。テレビなんかは、いくつかスイッチがあるでしょう。コード抜くのが一番よいんだろうけど、そんなことはしないでしょ？そうすると、オンするスイッチのやつを一通り消せば、それは、ゼロになるっていうことなんですか？
- ・ 枝廣：OAタップを使うのがよい。
- ・ E：そうしている。
- ・ D：太陽光パネルを入れようと思った。けど、やるにはお金が掛かる。一生使う電気代と太陽光発電代を比べて元が取れないのであきらめた。屋根ごと取り替えてどうのこうのではなく、簡単な方法があれば使いたい。
- ・ A：太陽光発電にすると、光が反射して、物理的に自然には悪いと聞いた。
- ・ 枝廣：それはない。
- ・ C：冷蔵庫を長く開けないようにする。
- ・ A：早寝。
- ・ C：庭木に洗い物の水を貯めてまいた。
- ・ E：庭木にお風呂の水をまいた。

○ 給湯

- ・ A：毎日お風呂のお湯を替えない。
- ・ B：私もそう。給湯が多いのにはびっくりした。普段はシャワーにしている。大きなお風呂で、途中でお湯を入れ替える人もいる。節約しようと思ったら、うちでは給湯は節約できると思う。植木

に水をやるのには、裏と表に水を昔やっていたが、裏にほかの住宅が建ち、裏が湿っぽくなってしまったのであまりやらなくなった。

- ・ 枝廣：温暖化にすると、お湯を沸かすのにエネルギーが掛かる。節水だけでなく、お湯でアイデアはないか。
- ・ A：若い人の朝シャンがもったいない。
- ・ C：人数多いのならお風呂のほうがよいかもしれない。
- ・ D：シャワーでは、年寄りには満足しない。毎日湯船に入りたがる。シャワーと湯船はどちらがよいのか。
- ・ 枝廣：人数や入るタイミングによる。

○ 暖房

- ・ A：うんと着る。厚着。自分では厚着はあまりせず、すぐ暖房を付けてしまうが。
- ・ D：オイルヒーターを買ったが、電気代がすごく高くなった。体に良いことは電気代が掛かる。
- ・ 枝廣：環境にいいことはお財布にも体にもいいはずですがね。
- ・ C：早く寝る。
- ・ E：湯たんぽ。
- ・ B：昔の家は断熱が悪い。新築するわけにもいかないが。うちは日当たりがいいので、暖房は少ない。
- ・ 枝廣：木造で隙間風が入ってこないように、目張りテープなどもある。断熱フィルムは聞いたことはあるか。
- ・ E：ある。結露も防げる。
- ・ 枝廣：知っているが、やってみたか。
- ・ E：やったことはない。
- ・ D：防犯のためにフィルムを貼っているがそれは違うか。
- ・ 枝廣：最近防犯と省エネを兼ねているフィルムもある。

■ 枝廣：温暖化のために家電や機器の買い替えを検討したことはあるか。

- ・ A：ない。
- ・ C：電気を切れたところからLEDに替えた。切れたところから替えたい。
- ・ A：考えたこともない。照明が切れても前を同じものにした。1つ1つ、(製品の口径などが)どれが合うのかわからない。
- ・ 枝廣：LEDにすると電気代は9分の1、10分の1になる。寿命も長く持つ。省エネ電球は寿命が長いので取り替える手間が省ける。
- ・ A：一生だ。
- ・ D：つけっぱなしなので替えようと思う。
- ・ E：電器屋さんにいけばたくさんあるが、口径があうか不安なので、踏み込めないでいた。
- ・ A：そういうことをメーカーは宣伝していない。今、初めて聞いたお話。
- ・ 枝廣：電球形蛍光灯は1,000円ぐらいで買える。
- ・ A：蛍光灯形もあるのか。

- ・ 枝廣：まだない。外して見てもらうのがいい。他にないか。
- ・ C：エアコン。去年新しいものに替えたのと、昔からのと2台ある。新しいのは電気代が10分の1になった。長い目で見れば替えたほうがよい。
- ・ A：冷暖房は買い替えにくい。実際にすでに設置されている。
- ・ E：壊れない限り替えない。
- ・ 枝廣：買い替えたら、元が取れると聞いたら？
- ・ E：買い替える。
- ・ 枝廣：7、8年前の冷蔵庫やエアコンから替えると電気代が年間15,000円ほど安くなる。省エネ型冷蔵庫やエアコンを知っているけど、それでお得になるのは知らないのか。
- ・ E：そう。
- ・ A：買い替えるのは面倒。
- ・ E：そう、面倒。
- ・ D：今のように何年でと具体的に言われるとよい。
- ・ 枝廣：何が面倒か。
- ・ A：いまのはスイッチ入れれば冷暖房を使えるが、あえて使えるものを外して何にしよう、大きさはどうしようとするのが面倒。
- ・ D：リタイヤしていると、経済的に無駄なことはしたくない。電気代が違うといわれると、替えてもよいとは思う。
- ・ A：エコカーよりもそういうところにお金を使ったほうが広がりがある。
- ・ 枝廣：家電にもエコポイントがついてることは知っているか。
- ・ D：電器屋さんで省エネ省エネといわれても、どのくらいの省エネなんだか、そのへんがわからない。何にでもついてると慢性化する。
- ・ A：省エネという言葉が慢性化している。
- ・ B：先生は年間1万円お得とおっしゃった。分かりやすい
- ・ 枝廣：買い替えはもったいないか。
- ・ D：エコに繋がるかどうかだ。
- ・ 枝廣：モノか、エネルギーか、どっちがもったいないかだ。
- ・ A：そういうメッセージが届けばLEDなど初めて聞くお話だった。
- ・ D：情報が入ってくると個人的に違うと思う。個人個人に浸透していない。
- ・ C：温暖化のためとかエコロジーのためというより、金銭的なことを優先してしまう。買い替えで5、6年で元が取れるといわれると買い替えると思う。エコポイントで、テレビは2台買い替えた。地デジとエコポイントの2つの理由。

■ 枝廣：10何万円のものを買って替えるとして、何年でもとが取れるとよいか。

- ・ D：5,6年。
- ・ A、B：10年。1年1万円お得になればよい。
- ・ D：1年2万円お得になればよい。
- ・ E：月2000円ぐらいお得になってほしい。

- ・ 枝廣：太陽光発電は何年で元が取れるといわれたら付けるか。今は 200 万円する。
- ・ E：どのぐらいの面積をつけて、どのぐらいで元が取れるなどの計算ができればよい。
- ・ 枝廣：工事代込みで 200 万かかり、電気代が安くなり、売れる。20 年で元が取れる。
- ・ E：買う。
- ・ D：考える
- ・ A：10 年にしてほしい。製品への不安がある。建物に負荷がかかり他がダメになったというのはいやだ。

■ 枝廣：環境コンシェルジュのような、お家に行って家の省エネをカタログから選んでくれるなどしたら、相談してみたいと思うか。

- ・ A：身元が確かな人ならしてみたい。しっかりした専門知識を持っている人。利用したい。
- ・ C：良いと思う。
- ・ B：逆に、私も時期が来たら、そういう講習会に参加してみたい。
- ・ A：行政が責任を持つということでやってほしい。
- ・ D：家の中を全部見ていただくんだから。ある程度の、確かな人であれば平気。
- ・ E：放送にも出ていて、こういう人が回っていますという人であればよい。通り一辺倒の人は嫌だ。

■ 枝廣：他の会社が皆さんの家の屋根を借りて、屋根を貸し、太陽光発電をつけるのはどうか。貸し料が入ってくる。

- ・ A：太陽光発電の勧誘の電話が来たが話を聞かずに切る。勧誘にはまっちゃうと嫌だ。100%責任を持って、建物にまで責任を持ってくれるところであれば検討する余地はある。
- ・ 枝廣：行政が入っていればよいか。
- ・ A：そう。
- ・ E：建築業者は嫌だ。
- ・ A：うちは屋根が目立つので、多少の宣伝効果があるのか勧誘の電話がたびたび来る。
- ・ C：すぐお願いしたい。
- ・ 枝廣：自分で太陽光発電を選んだり、メンテナンスは嫌か。
- ・ C：そう。
- ・ B：やりたい。責任を持って、免許などを持って信用できる人であればよい。
- ・ D：そういう風にやりたいと思っていた。兄弟がそういうのをやっているが、退職してから屋根を直して、ソーラーを付けてもらった。一生で元が取れないといわれているが、電気代も上がり、売っている。それを聞いて家でも考えていたが、私たちの後に家には誰も住まないのもったいないと思ってしまった。
- ・ A：そういうことはある。我が家は古くなってしまっている。このうちはどうかというところから考えなければならない。
- ・ 枝廣：行政が屋根を借りて、将来の子どものプレゼントのために、屋根を貸してほしい。特に不便はかけないが、お金も払えない、ただ屋根を借りるだけということならどうか。
- ・ A：最高だと思う。

- ・ D：そうですね。
- ・ E：大和市は、厚木飛行場が近いので防音工事が進んでいる。太陽光発電を最近付けた人がいて、大和市では防音と太陽光発電をセットで進めているかもしれない。

■ 枝廣：電球などは何がきっかけで買い替えるか。

- ・ C：何か壊れたら、と、今替えたほうが何年後に元が取れると分かったとき。エコのためだけではない。経済的なこと。
- ・ E：テレビは、年間いくら減ると言っているが、すべて一気に買い替え、電化するといわれると二の足を踏むこともある。

■ 枝廣：皆さんのお金で、子どもの家にソーラーパネルを買ってあげるという緑の贈与のアイデアはどうか。

- ・ A：どれぐらいの費用がかかるか。子どもが3人いる。皆にやるなら一千万円になってしまうのでできない。
- ・ E：うちはしない。親が出さないと。そこまで子どもにする必要はない。
- ・ B：息子が2人いるが、結婚して別に住んでいる。2組の夫婦が家に来るようになるのであればいい。
- ・ C：2人子どもがいる。都内でマンション暮らしをしている。家を買うとなると戸建は難しいが、もし買うとなれば新築祝いに入れてあげてもいい。

■ 枝廣：家電機器の買い替えは、周りの人がやっているからやってみようというようにはなるか。

- ・ C：外装工事はやってみたいと思う。家もそろそろ・・・と。家の中はね・・・。
- ・ 枝廣：給湯のCO₂を減らすには、お湯をつかわないというのを、給湯器を買えるというのがあるが、給湯器はいつの機械か知っているか。買い替えた覚えはあるか。
- ・ D、E：ない。
- ・ A：2年ぐらい前に故障して修理した。部品がないので修理できるのは最後といわれたが、買い替えるよりは安かった。
- ・ 枝廣：政府は給湯器を替えてほしいと思っているが、それは知っているか。
- ・ 知らない。
- ・ 枝廣：エコキュート、エコジョーズは知っているか。
- ・ E：ああ。
- ・ D：知っている。勧誘の電話が来る。
- ・ 枝廣：エコジョーズだと数十万。故障したら替えたほうがよいと思うが、その情報は伝わっていないのか。
- ・ A：まったく伝わっていない。
- ・ C：電気よりガスのほうが効率が良いんでしょ。
- ・ 枝廣：そう。そこだけ見れば電気のほうが効率が良いが、発電所から送電ロス等を考えるとそれほどCO₂は減っていない。皆さんのうちの給湯はガスか。
- ・ 一同：ガス。

- ・ 枝廣：オール電化はどう思うか。
- ・ D：故障せずに使えているのと、高効率給湯器は大きいと聞いたのでおける場所があるのかわからない。
- ・ 枝廣：エネファームというので、家の中で発電するのでそれでお湯も沸かすというのものもある。補助金を付けても300万だが、家ですべて発電できる。それも初耳か。
- ・ 一同：そう。
- ・ 枝廣：市町村の広報誌でそういう情報はないのか。
- ・ D：ない。
- ・ 枝廣：電球の3種類の違いもそこにあれば買いに行こうと思うか。
- ・ D：知識としてあれば違う。
- ・ 枝廣：広報誌であればいい。
- ・ A：広報誌はちょっと見ないかもしれない。新しい機械が思っていたのと違う、実際と違うなどとなると困る。先人は切れない。
- ・ C：こういうタイプなら何年でこの元が取れるというように、政府で新聞などにキャンペーンなどにし、載せてほしい。分かりやすい情報にしてほしい。電器屋だと自分勝手な広報になる。
- ・ A：区役所や市役所で、そういうコーナーがあり、ここからそこに行き、聞きたいことを聞きにいけるのがよい。時間はある。
- ・ E：イベントなどではある。家を買いませんかなど。そういうコーナーは必要。

■ 枝廣：相談員は自治体や国の職員などという話があったが、公益企業、電気やガス会社の社員ではどうか。

- ・ A：検診の人はメーターを見るだけなので見る。
- ・ 枝廣：信用度としては無理。
- ・ C：電気よりガスのほう、という話に持っていかれそうで怖い。
- ・ A：民間じゃないほうが良い。
- ・ 枝廣：NGOなどではどうか。
- ・ A：NGOも正直なところは判断できない。行政の建物の中に窓口がいて、然るべき人がいるというのが良い。
- ・ C：NGOと行政と一体となるのが良い。NGOも、公共的なバックがあれば良い。

■ 皆さんのほうから最後に政府への注文や期待はないか。

- ・ A：皆さんはNGOなのか。このプロジェクトは何か。
- ・ D：大きなキャンペーンにしてもらわないとわからない。
- ・ A：何かしらの広報はしているかもしれないが、こちらが追っかけないと入ってこない。
- ・ E：みんながHPを見れるわけではない。
- ・ C：広報活動は政府や行政でやっているが、筋道を立てて広報活動をしてもらわないといけない。なぜ温暖化しているのかという原因も分からずに、一方でエコ活動をしましょうといわれても。バラバラにやっている感じがする。

- A：国民の協力をお願いしますということだと思う。
- B：民生委員というのがいる。会合のたび民生委員は出席するが、報酬は 800 円か 1,000 円しかもらえないそう。名誉職。信用を勝ち取れるような人がそれぞれの地域にいればいい。
- 枝廣：2 時間ありがとうございました。

8. 対策採用世帯（東京）

■ 趣旨説明

■ 自己紹介

■ 枝廣：温暖化と聞くと、どんなイメージを持つか。

- ・ E：海面上昇。
- ・ C：仕事柄、CO₂ からくる温暖化というイメージ。
- ・ A：人類滅亡。
- ・ B：暑くて困る。今年の夏は暑くて困った。いつも、人間滅びるかもなと思う。
- ・ D：人類、生物の未来。それがどうなのかという危機感。
- ・ E：食糧危機。日本は特にそう思う。

■ 枝廣：温暖化懐疑論を聞いてどう思うか。

- ・ B：夫はメーカーだが、数値的にたまたま地球が変動期にいるから温暖化していないという。それで夫婦喧嘩になる。私は人間がやっている行動パターンは最低だと思う。
- ・ D：温暖化はしているが、その原因が CO₂ ではない、太陽との絡みなどという説は私も聞く。太陽系の中で、地球は冷夏の方にあると聞く。金星は CO₂ で覆われているので、475 度もある。CO₂ に取り囲まれているところは暑いと私は主張をしたい。
- ・ 枝廣：皆さんは原因を CO₂ だと思うか。
- ・ A：そう思う。
- ・ E：石油を燃やして、それで生活してきている。そう思い込んでいるかもしれないがそう思う。懐疑論を逆に聞きたい。
- ・ C：社内では特に反論されることもない。部署では CO₂ を下げたい人が来るので、懐疑的な人と接することはない。
- ・ 枝廣：人為的なことで温暖化だとすると、この先温暖化はどうなりそうか。
- ・ A：このまま、CO₂ を出さなくても上がっていくといわれているのでそう思う。
- ・ B：経済が今悪いから、日本が貧乏になり、貧乏になれば CO₂ が下がると思うけど、それだと環境技術が発達しなそうだとも思う。
- ・ C：日本の中だけで見ていけば、CO₂ は下がっていくと思うが、発展途上国はエネルギーを使って発展していくので、先進国と途上国とのバランスが難しいので CO₂ が増え、上がっていくと思う。
- ・ D：上がっていくと思う。大変で、勝負はあと 10 数年だと思う。早く取り組まないとダメだと思う。
- ・ E：テレビで、戦争の後の高度成長期ぐらいの生活水準に世界がなればいい。途上国に発展してほしいが、発展すれば悪化するので、わがままだとは思いますが、発展されると地球が悪化するので途上国にはこのままでいてほしい。
- ・ 枝廣：何とかしないといけないという思いを持っているということによいか。

■ 枝廣：温暖化をきっかけに行動を変えたことは何か。

- ・ B：子どもが中学生のときに CO2 をどうやって下げるかを総合学習でやった。この夏もエアコンは使わなかった。ただ、親は会社で冷やされるから、家に帰ると、窓を開けておくとうにかなる。子どもは2階が暑いので1階の涼しいタイルの上に寝ている。夏はもう4年もエアコンを使っていない。夫も、子どもが言うことは聞く。子どもが言うことで大きく変わった。
- ・ A：環境 NGO に入っているいろいろ変わった。夏は扇風機に冬はコタツ。子どもがお湯をジャージャー使っていて、もったいないよりも CO2 出すからやめなさいというようになった。
- ・ C：大学卒業して、就職するごろに、彼女（現、妻）が、住宅メーカーを探していて、スウェーデンハウスを見に行ったら。結果、7年前に立てることになった。3重の窓や断熱がすごい家。環境に意識して生活するというのが身につくようになった。選択は残り湯、お風呂でシャワーは使わないなど今に繋がっている。
- ・ D：環境を意識するようになったのは、火力発電所に勤めているとき。重油でタービンを回している。その頃にお客さんと、事故があると吹っ飛んでいく。その経験から、この事故はこうだから、こうしたほうが良いというのが言えなかった。ここをこうすれば使えと、と、資源を大事にする言い方しかできなかつた。その頃から資源への意識があり、当時は温暖化へ繋がっているとは思っていなかった。70年の石油ショックから石炭火力に変わってきた時期があり、1997年の京都議定書のときに相当意識するようになった。自分が変わったのは、意識が変わり、定年後に何かそういうことに関わりたいと思い、地元の木を使って、セメントを使わずに、断熱材を入れた住宅を建て、太陽光発電を乗せようと思った。窓はペアガラス。ゴミの堆肥化や薄いの利用も今やっている。太陽光発電をあげるということで、南向きにして、省エネに繋がるようにした。ただ、暑くても我慢しているので、妻にそこまでなくてもいいと言われる。
- ・ E：12年前、子どもが中学受験に落ちた。そのときに、講演会を聞きに行ったときに、初めて聞いた。それを知って、家族を連れて講演会を聞きに行き、地域でなんかやりたいと思うようになり、公民館で環境のことをやっていて、今のソーラーチームにつながった。環境に意識があったが、子どもに冷蔵庫は詰まりすぎだなどと逆に言われる。無理しない範囲で、意識はしているが無駄はしていない。自然に省エネできるようにしている。冷蔵庫を替えただけで電気代がポンっと下がった。シャワーも節水。ペアガラスのマンション。今は省エネできているが、知らない間に省エネできているのがうれしい。南向きを選んだのは、小さくても家庭菜園をやりたかったから。自分が大変と思ったことを伝えていきたいと思い、活動をしている。

■ 枝廣：環境に興味を持つことになったきっかけは何か。

- ・ B：不便を受け入れるようになったのは4年ぐらい前。ナショナルトラストを日本に紹介するのを知った時に、良い活動だと思い、知床の土地を買った。大学生のときだった。良いなと思ったときから、行動パターンを地球に良いほうに買えるようになった。22、23歳のころ。
- ・ 枝廣：自然のことが好きだったか。
- ・ B：山登りは友達に連れて行かれていた。日本は美しいなという気持ちはあった。こんなよい仕組みがあるとナショナルトラストのことを知ったのが大きかった。
- ・ E：私も同じ。お金の使い方が本当に変わった。

- ・ A：自分でいろいろやっているつもりでいたが、NGO の講演を聞き、活動に入った。
- ・ E：私は地域でやった。
- ・ A：そういう活動に入り、自分でも学校の総合学習で話すようにもなった。NGO のメールマガジンも読んでいます。NGO の講演を聴いたのは 15 年ぐらい前。
- ・ C：小さい頃から山の中に住んでいた。自然が好きというわけではなく、自然で遊ぶのが当たり前だった。高校・大学でようやく立川に出てきて、都会だと思っていたら新宿に出てきてなんじゃこりゃとなった。自然の中にいないと落ち着かない。大学は機械工学科で人間工学を専攻していたが、海外の自動車メーカーの工場の映像を見て、分別をこれから日本でもどんどんやるよということだった。しかし、まだ日本では製品を分解もできないと思った。それから資源を考えるようになった。大学の先生が川の清掃活動をやっていた。また、大学の近くに川があったがどんどん汚れていた。そこから異常に環境のことが耳につくようになった。
- ・ D：資源は有限で、無駄だと思っていた。こうすればできるのに、新しいものを買わせようとする。それはあまりに無駄だと思っていた。環境問題と温暖化問題については、環境問題は、産業道路に工場があったので排気ガスが大変だった。環境問題はそこから関わらざるを得ないことだった。そういう下地があった。その背景があり、定年を機に、退職金を使い庭付きの一戸建てを購入した。定年の前に造園を学んだ。直接そこから温暖化へのきっかけは、定年の年に、近くの川にダイオキシンの 200 倍と検出されたこと。すぐ前にごみ焼却場があった。これは大変だと思い、データを見てみたら、その前から自分の地域のダイオキシンの濃度が高いことが分かった。これはトラブルだと思い、市はなぜ対応しないのかということから、自治体の地域環境リーダー講座に応募した。知識を持たなければダメだと思った。その中で、温暖化の講演会などや実践者の話を聞き、感動した。私も何かしたいと思い、実践者に直接訴えたのが直接的なきっかけ。

■ 枝廣：温暖化の情報はどこからとっているか。

- ・ A：NGO のメルマガ。
- ・ 一同：そう。
- ・ B：それは大きい。
- ・ C：本。図書館で借りて読む。
- ・ E：市の資料でデータやグラフを見る。市のウェブサイトや配られる資料。
- ・ D：本。本屋に行き、単行本を見て買う。ビックサイトでの環境のイベントも見て、そこで本も買う。後は講演会。
- ・ E：新聞を FAX にして仲間が送ってきてくれる。電力の数字や自然エネルギーについて。
- ・ B：ネット。新聞と同じこともあるが、ネット検索。今のところ NGO のメール。
- ・ 枝廣：今の話でテレビはでてこなかったが。
- ・ A：テレビは見ている。
- ・ E：最近環境の番組も増えてきた。
- ・ 枝廣：テレビの CM は情報源になるか。
- ・ 一同：沈黙。
- ・ C：増えたという印象はあるが、吸収している印象はない。

- ・ B：企業イメージを変えることはあるが、情報としての信憑性は疑う。CMは信用していない。
- ・ 枝廣：信用度で行けば、本屋などの中立的な新聞やメルマガ、テレビなどか。
- ・ B：NGOや研究所の情報。
- ・ E：企業が頑張っているのは嬉しいが、イメージアップだとは思う。そういう意識を企業が持ってきてくれているのは嬉しい。

■ 枝廣：家族や近所の人と温暖化の話をするにはあるか。

- ・ B：近所の鳥が来なくなったとか、ここの植物の花が咲かなくなったという。地域の環境保全グループに入っている。それで話すのと、NGOの人たちと日常的に情報交換をする。会社も企業の環境のPRなどをするので、会社でも話す。自分がやっているかと言われたら別。
- ・ 枝廣：グループに入っている人とはしないか。
- ・ B：学校時代の友達とはしない。
- ・ A：NGOに入っていたときに大変だ大変だと動き回っていた。今は離れているので、人とそういう話をするのは少ない。自分がそういうことをしていて、気づいてくれて話すということはある。マイ箸に気づいてくれて話すなどは理想的だが、気づいてくれない。
- ・ 枝廣：家族やNGO以外の人とはどうか。時候の挨拶程度以上にはどうか。
- ・ B：カーシェアリングしたいと隣のお父さんが言い出した。その話はよくある。週末しか乗らない。お父さんが夢のような話で、やってみたい。
- ・ 枝廣：温暖化対策ではなく、経済性か。
- ・ B：流行っているからという面が強い。
- ・ C：家族では一番話す。会社では、私は直接環境に関わっていないので、周りを見てみると、自然の話ではなく、企業のブランド価値を上げるためとかそういう話で、自分は自然保護はしたい。ぜんぜん違うNGOでサンゴを守っている友達とはよく話す。会社では反発を受ける。
- ・ D：隣近所ではゴミだしのときに会う。ゴーヤのカーテンをやっているの、できたときにゴーヤを配りながら、涼しいとか雨水利用で省エネになると話している。里山保全のサークルにも入っている。その方々には自然エネルギー普及のお誘いをしている。チラシを配ったり、メールを出している。生協の運営委員もやっていて、講演会や施設見学会のお誘いをしている。それで会話になる。
- ・ E：家族で夫が田舎に住みたいと言い、かやぶき屋根の家を買った。夫は一人でそこに行く。子ども、農学部に行っているの、話しもする。家族では割と話す。マンションの理事会に、この人たちに言っても無理かなと思ったら、太陽光発電をつけたらどうかと試してみたら、理事長が、「そういう環境に良いことも議事録に残しこいてあげてね」と、言ってくれた。そうしたら、太陽光発電と小型風力のシミュレーションを次回の理事会で出してくれた。マンションでは経費の面からLEDに替えてくれた。
- ・ 枝廣：家族とも友達ともそういう話をしないというグループだった。

■ 枝廣：日本政府の温暖化の削減目標は知っているか。

- ・ D：2020年25%。

- ・ 一同：そう。
- ・ 枝廣：中長期ロードマップは知っているか。
- ・ C：聞いたことがある。
- ・ A：(うなずき)

■ 家庭のエネルギー消費量の内訳がそれぞれどれぐらいか予想して、パイチャートを書いてもらいたい。

- ・ A：給湯、家電・照明、調理、暖房
- ・ B：家電、調理、冷房、給湯、暖房
- ・ C：照明・家電、給湯、冷房、暖房、調理
- ・ D：給湯、暖房、冷房
- ・ E：冷房、暖房、給湯、調理

■ 枝廣：全国の家庭のエネルギー消費量の内訳の平均を見ての感想はどうか。

- ・ E：照明がぜんぜん違う。意外に多い。
- ・ A：冷房は少ない。一瞬ではポンっと上がるイメージがあるが。
- ・ 枝廣：使用時間と期間が少ないから。

■ 枝廣：家庭でできる温暖化対策はないか。

○ 照明・家電

- ・ C：主電源を抜く。
- ・ A：OA タップ。夏に大きなポットに冷たい水を入れて、保冷しておく。
- ・ E：電気ではなく、保温ポットを活用している。小さいソーラーパネルで、携帯の充電をしている。

○ 給湯

- ・ B：太陽熱温水器のおかげで、ガス代がまったくかからない。料理用にもほとんど使わなかった。すごく下がった。冬も晴れていると使える。40 度以上だと平気。太陽熱温水器は 50、60 万円なので、もっと普及しても良いと思う。太陽光発電について性能ばかりをみんなが気にしているが買いたいとみんな言う。
- ・ C：エコキュートなので、水やお湯を使う量を減らすことしか考えられない。お湯の量の減らし方は、お風呂はお湯を使うにしてもシャワーは使わない。洗物も水でやる。1日でお湯はお風呂1杯分、160 リットルしか使わない。
- ・ A：2 世帯で住んでいる。エコキュートを付けている。エコキュートはかなり良い。水圧が低く、子どもは不満を感じているが使う量は少なくていい。
- ・ E：節制シャワーと、お風呂のお湯で選択している。
- ・ 枝廣：お湯は分かりにくい。

■ 枝廣：買い替え対策を広める方法は何か。知った理由、買おうと思ったきっかけ、最後に背中に押されたものを教えてほしい。

- ・ A：太陽光発電は価格的に無理で、太陽熱温水器を付けようと思っていて、情報を集めていたときに太陽光発電の勧誘の電話を受けた。15年のローンで、太陽光発電とエコキュートをセットで入れた。何かやりたいという気持ちが強かったので、勧誘の人もよかったので、騙されてもいいと思い、付けてみないと変わらないと思った。4月から始めた。温水器よりも太陽光発電を付けようと思ったのは、温水器はお湯だけ。太陽光発電とエコキュートで9割ぐらいのエネルギーを補完できるようになった。街を歩いているとあいている屋根がもったいないと思うようになった。みんなが屋根に付けたら、25%はすぐ達成する。心配なことは、性能劣化、雨漏り、15年後の売電終了の話など。普通の人は踏み切れないと思う。踏み切れたのはエコオヤジだから。家のローンがちょうど終わったのがタイミング。15年ローンで毎月払っている。毎月払っている額は、これまで払っていた電気代とガス代でカバーできている。太陽光発電とエコキュートのセットだからよかった。
- ・ 枝廣：売り込みは業者か。
- ・ A：そう。この会社は信頼できると思った。
- ・ B：常識的には知っていたが、カタログを作っていて、5年で元が取れるとか、壊れないなどの技術者から話を聞いた。技術者が信じられる人で、自然にとってもよいという目的にも合うものだった。ちょうど新築で戸建を建てた。太陽光発電はよかったが、ちょっと性能で、「ん？」と思って、知らないこともあって即決もできなかった。5、6年なので。給湯器の得した感があるので、当時は環境系の技術は失敗はないと思った。5年で元が取れるのは分かっていた。それより前に元を取った。太陽光発電にしておけばよかったと今お話を聞いて後悔している。
- ・ C：昔、太陽光発電を作っている会社に勤めていたが、そのときはまだ付ける時期ではないと思った。いま2世帯で住んでいて、ガスでは親が怖くなってきた。2系統で電気もガスも使っていたが、全部同じにまとめ、一番金額を出されて相殺するのが、マイナスになることはない。今よりも光熱費は楽になると信用できた。国、地方、自治体が補助金の募集をかけたときに相殺もできることはわかっていた。一番は親の火事が怖かった。2世帯住宅にしたのは7年前。
- ・ 枝廣：初期費用は高かったか。
- ・ C：500万円で15年ローンで住宅ローンも残っているが、相殺するのが分かっていたので踏み切れた。親がもしなくなるといって2系統あるのも・・・と思ったので。
- ・ D：火力発電をやっていたので太陽光発電を馬鹿にしていた。区役所の屋上に太陽光発電が入って、効率や値段を触れて知り、そろばんをはじいた。自治体の補助は投じなかったが国の補助があった。kwあたり9万円で30年でペイした。もっと安くしたいと思い、東京電力でのナイトテンというのがあった。また、業者さんで大きく入れれば安くなるということを知り、300万円で20年でペイするというのでやった。しかし、ちょうど4.5万円に補助金額が減ったのでがっかりしている。お金を使うところがなかったので、投資したほうがよいと思い、ナイトテンで20年で温度特性がよいもので効率がよいものを、カタログからメーカーに問い合わせを決めた。メンテナンスで問題になったことはない。年間1,300kwhぐらい。日当たりがもっとよければ良い。なんでこんなに良いのかと聞いたら、メーカーの毎月の日照時間とのグラフを比較してみても、メーカーの効率が低めに提示してあるのだと分かった。48円になったので、12、3年でペイすることになった。昼間はほとんど売電している。年金感覚。皆さんに勧めている。

- ・ 枝廣：投資ではなく、負担だと他のグループの人は思っている。
- ・ E：本当にうらやましい。マンションを選んでしまった。首都圏で一戸建ては無理で、環境に良いマンションを選んだ。その分、地方の市民発電に出資したりしている。
- ・ 枝廣：同じマンションに住んでいる他の人も環境を重視して入ってきたのか。
- ・ E：デザインや駅が近いからこのマンションに入ってくる人が多かった。LED 導入の際にも、半分の人が「え？」という感じだった。エコジョーズを選んだが、ガスのほうが環境に良いと思っていた。IH やエコキュートよりも、比較したらガスのほうが良いと思っていた。マンションを選ぶときに、ガスですかと聞いて回った。
- ・ D：オール電化は効率がよいわけではないですよ。
- ・ E：そうか。

■ 枝廣：何があれば、普通の人も買い替えの行動してくれると思うか。

- ・ A：すごいよ、すごいよという人ほど、あの性能に心配という記事を送ってくる。みんな心配なんだと思う。屋根を、個人ではなく、会社で屋根を借りてなんかできないか。
- ・ B：エコカーに近所の人買い替えた。補助金がなくなるとあおられたと聞いた。経済的なメリットか期間があるとやる気が出る人がいると思う。環境省の予算だけじゃできないかもしれない。国が環境にお金を使っていないからだと思う。お金の使い方を国が変えてほしい。補助金か税金かペナルティをかすかだと思う。環境負荷をかけている人には環境税を貸せばいいと思う。
- ・ C：環境税はインパクトがあると思う。タバコ税でやめる人も多い。負荷でやめる人も多い。あとは、見える化。金額で見えると大きい。これだけお金が安くなったと kwh ではなく、お金で見せられるとインパクトが大きい。
- ・ B：年金の例えはよかった。
- ・ D：区役所の太陽光発電のパネル見学会の説明員をしている。自分の家でも付けているが、24 万円ぐらい費用が年間減った。補助金も出ているので、10 年から 15 年の間に回収できることを必ず言っている。
- ・ 枝廣：話をした反応は。
- ・ D：まずお金。お年寄りが多いので、もうその頃にはいないからな・・・となる。それでも、付けることにしたという人もいる。相談窓口を区役所の中のロビーにおいている。太陽光発電設置相談窓口をやっている。基本的な太陽光発電の話をしてあげて、補助金の直接的な話は行政なので、そのつなぎ役。自然エネルギーを増やしたい。
- ・ 枝廣：10～15 年で回収という数字を見せたときに初期費用が出せない人もいるか。
- ・ D：そう。貯金しているのであれば、その範囲で。補助がでるのであるの、ペイの仕方やメリットを教えてあげる。私の住んでいる自治体では年間も 600 件の枠で補助金を出しているが、枠を超えてしまっている。
- ・ 枝廣：初期費用が出せないとなったとき、ローンで組む。
- ・ A：エコキュートのローンはすごかった。
- ・ C：ガス代が減るのが大きかった。
- ・ 枝廣：飯田市がやっている例で、本人がお金を出さなくてもよく、毎月 19,800 円を払い、24 万円

ぐらい年間で払い、15,6万円ぐらい戻ってくるという。9年経つと全部自分のものになるという。最初の資本がない人もそれで付けられるということ。ローンよりも、検討が面倒などの理由のほうが大きいのか。

- ・ D：そういう話は私の住んでいる自治体でもできると思うが。所有権がその間ないので、自分のものという意識がどうなのか。飯田市としては成功しているのだろうか。
- ・ E：市民共同発電所で、太陽光発電を付けたいと思う人が繋がればと思うのもある。性能という言葉がさっきから出ているが、温水器が何で増えないんだろうと思うと、消費者問題で見捨てられたところがある。太陽光発電はほっといても広がるが、温水器もすごいということを広げたい。
- ・ 枝廣：実は、温水器は暖房にも回せると聞いた。
- ・ D：強制循環にすると、効率が落ちるがよいと思う。補助金次第。
- ・ E：温水器がすごいことも知ってもらいたい。設置業者にしっかりしてほしい。

■ 枝廣：環境に配慮するようになったきっかけはなにか。

- ・ B：子どもが生まれて、突然夫も将来を考えられるようになった。
- ・ C：NHKで、子どもの教育で環境の番組をやっていた。子どものほうが環境教育をやっていて、大人もやっている。学校から教わるようになり、子どもから親が言われると勝手に動くようになると思う。上から言われるよりも、下から言われたほうが動く気がする。
- ・ D：広報で相談会の情報を流していて、通常やろうよといつも出してもらいたいなど、その方と実行委員が。私たちは普及させたいが、役所はいつも広報を出すというのは難しいという感じがする。いつでも、何でも相談できる場所を本当は設置したい。
- ・ 枝廣：相談会をやっているのはDさんが住んでいる地域だけか。
- ・ D：住んでいる自治体内では私の地域だけ。そこからいろんな発信をしたいと思っている。
- ・ E：区レベルで環境の対応があるところがない。環境問題とまちづくりが繋がらないと予算化もされない。
- ・ B：市民のほうから自治体に求めているのか。
- ・ D：市民の発想で、出前講義等いろいろやっている。

以 上